

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター																	
No.	計画					実施及び分析													
	事業計画（提案内容）					H30	R1	R2	R3	R4	実施内容	H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 （次年度に向けて）	
	様式	提案内容																	
5	1- (2)	イ	1) 県内企業への業務発注を優先 2) 発注先の選定方法	①県内事業者への優先的な業務発注（実施継続） ②直営作業による主要業務の実施（実施継続） ③複数社からの見積もりによる委託先検討とコストダウン（実施継続） ④法定点検や廃棄物処理等の委託にあたっては必要な資格・免許を有する専門家に発注（実施継続） ⑤委託業務の作業進捗・水準の指導、監督、検査（実施継続） ⑥適切な雇用条件、労働環境整備を行っている企業に発注（実施継続） ⑦反社会的勢力への発注防止（実施継続）	●	●	●	●	●	●	①～⑦ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施	
7	2- (1)	イ	2) 執行体制	①スーパーバイザーによる適切な維持管理業務内容、頻度、職員配置計画の立案（実施継続） ②維持管理業務の統括を担うファシリティマネージャーを配置（実施継続） ③造園・土木施工管理経験を持つ園長（責任者）が必要に応じてファシリティマネージャーをサポート（実施継続） ④施設設備に関する異常発生時の対応（実施継続） ⑤清掃、警備等各直営職員の配置（実施継続）	●	●	●	●	●	●	①～⑤ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施	
8			3) 清掃業務	①直営の清掃スタッフが日常清掃を実施（実施継続） ②7:00からの早朝清掃作業を実施（実施継続） ③スタッフバックの携番（実施継続） ④感染症発生を防止する清掃の実施（実施継続） ⑤薄業期における清掃人員の強化（実施継続） ⑥トイレ清掃を1日2回以上実施（実施継続） ⑦トイレのコーティング清掃を適宜実施（実施継続） ⑧定期清掃を年4回実施（実施継続） ⑨特別清掃を適宜実施 特に汚れのひどい箇所の高圧洗浄（実施継続）	●	●	●	●	●	●	①～⑨ 提案通り実施（コロナ感染予防対策として感染拡大予防ガイドラインに沿った定期的な消毒業務を実施）	●	●	●	●	●	A	継続実施	
9			4) 保守点検業務	①法定点検、保守点検等の管理をファシリティマネージャーが実施（実施継続） ②補修改修計画書の提出と対応の協議（実施継続） ③修理対応の履歴蓄積（実施継続）	●	●	●	●	●	●	●	①～③ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施
10			5) 警備業務	①警備員を24時間常駐で配置（実施継続） ②繁忙期は警備員がフレキシブルに園の運営をサポート（実施継続） ③携帯装備の充実 懐中電灯等（実施継続） ④無線ディテクターを用いたトイレの盗撮・盗聴調査（簡易盗聴盗撮無線発見器にて調査実施継続）	●	●	●	●	●	●	●	①～③ 提案通り実施 ④ 初年度のみ無線ディテクターを使用。その後は簡易盗聴盗撮無線発見器を使用継続	●	●	●	●	●	A	継続実施
11			6) 受付業務	①事務スペースをエントランスホールに設置（実施継続） ②エントランススペースを無料休憩スペースとして開放（実施継続） ③券売エリア 自動券売機を設置（実施継続） ④無料入園エリア エントランススペースにキッズスペースを整備（実施継続だが感染防止策として現在閉鎖中） ⑤花苗販売スペースを入園ゲート外側（無料入園エリア）に設置（実施継続） ⑥イベントスペース 入園ゲート外側（無料入園エリア）を活用（実施継続）	●	●	●	●	●	●	●	① 実園者のスペースが狭くなるために設置を見送った ②、③、⑤ 提案通り実施 ④ 感染防止策としてキッズスペースは閉鎖中 ⑥スペースの問題があるために見送った	●	●	●	●	●	A	継続実施
14	3- (1)	イ	4) 植物を学ぶ・理解する	⑤園芸相談の継続実施（実施継続）	●	●	●	●	●	●	⑤ 継続実施（R4年度320件の相談有）	●	●	●	●	●	A	継続実施	
20			2) 来園者・近隣住民への情報発信：近距離	①ロゴマークの製作（運用中） ②スタッフによる来園者への直接的な情報提供、コミュニケーション（実施継続） ③パンフレット、植物園だより等配布物のデザイン刷新・内容の見直し（実施済 随時更新） ④エントランススペースおよび休憩スペースを活用した情報発信（実施継続） ⑤自治会回覧板、地域情報冊子「広報かまくら」、ケーブルテレビ、地域掲示板の活用（実施継続） ⑥鎌倉市公園協会が管理する公園での情報発信（実施継続） ⑦地域団体・企業との連携による広報PR（実施継続）	●	●	●	●	●	●	●	①～⑦ 提案通り実施（③パンフレットは所轄課を入れたものに刷新）	●	●	●	●	●	A	継続実施
21			4) 県内への情報発信：中距離	①県の広報誌「県のたより」での情報提供（実施継続） ②共同事業体が管理する県内の指定管理施設での情報提供（実施継続） ③新聞・雑誌、テレビ等県内で発信される情報媒体へのプレスリリース（実施継続） ④相鉄企業グループ会社が運営する県内近隣ホテルでの、観光客をターゲットとする情報提供（実施検討中） ⑤年間80万部発行の相鉄線利用者向け情報誌への情報掲載（実施検討中） ⑥共同事業体各社の職員への広宣（実施継続） ⑦教育委員会・校長会を通じた団体利用の手引の配布（実施継続）	●	●	●	●	●	●	●	①～③、⑥ 提案通り実施 ④ 大船駅前ホテルでチラシ・パンフレットを設置 ⑤ 未実行	●	●	●	●	●	A	継続実施
22			5) 県外への情報発信：遠距離	①ホームページの新規製作（実施継続運用中） ②SNSの活用（実施継続運用中） ③日比谷花壇広報室からマスメディアへのプレスリリース（随時実施） ④自社ホームページでの紹介やリンクによる広宣（実施継続） ⑤無料のイベント情報ホームページやフリーペーパーの活用（随時実施）	●	●	●	●	●	●	●	①～⑤ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施
24	3- (1)	ウ	2) 手話言語条例への対応	①施設を訪れる前の情報提供における段階での配慮 ・お問合わせへの対応（実施継続） ・Webでの情報提供における配慮（実施継続） ②窓口における対話の段階での配慮 ・タブレット型端末を使用した対面型通訳によるスムーズな対話でもてなし（実施継続） ・筆談器やテキスト選択など複数の対話の選択肢を用意（実施継続） ③講座やイベントにおける対応（次期に持ち越し） ④職員、県民に対する手話学習の推進 ・朝礼や研修を通じた手話の習得（実施継続） ・県民に対する手話への理解の促進（理解促進は次期に持ち越し）	●	●	●	●	●	●	①～③ 提案通り実施 ④職員に対しては毎日朝礼で手話学習を実践。県民に対しての理解促進は次期に持ち越し。	●	●	●	●	●	A	継続実施	



施設名またはグループ名		大船フラワーセンター					実施及び分析															
No.	計画					実施及び分析																
	事業計画（提案内容）					H30	R1	R2	R3	R4	実施内容					H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 （次年度に向けて）
	様式	提案内容																				
39	4-	(2)	4)	地震災害発生時の対応	【予防対策】 ①防災訓練を毎年1回以上実施 ②勤務時に地震が発生した場合の参加訓練を実施 ③近隣教育機関と連携し、防災訓練または救助訓練を実施 ④近隣自治会と連携し、近隣住民参加型の防災訓練を実施 ⑤緊急対策費の確保および地震発生時の速やかな対策費執行 ⑥職員3日分の食料等、災害時備品を災害対策ボックスに備蓄 ⑦災害時マニュアルを地域施設や自治会・町内会を対象に閲覧環境を整備 ⑧震災の規模に応じて参加者を規定 【初動時対応】 ①開園時に震災が発生した場合 ②閉園時に震災が発生した場合 ③本社組織対応 ④閉園時に震災が発生した場合 ⑤閉園時に震災が発生した場合 ⑥本社組織対応 【緊急時対応】 ①県が行う震災後の対応と連携し、避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を開始 ③被災者への情報提供（近隣避難所、物資配給、炊き出し等） ④事業継続計画（BCP）にもとづく施設機能早期復旧 ⑤構成団体各社による現地対策本部の支援 【復旧・復興期対応】 ①県と連携し避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を完了 ③被害状況に応じて復旧計画提言書を作成し、県に報告	●	●	●	●	●	【予防対策】①～⑧ 提案通り実施 【初動時対応】 【緊急時対応】 【復旧・復興時対応】は災害発生が無いために継続して対応	●	●	●	●	●	A	継続実施				
					5)	不法行為等の未然防止と対応	①施設利用ルールの周知徹底による、不適切な行為の未然防止（実施継続） ②園内巡回時に不法行為の痕跡を発見した場合の対処：フラワーセンター安全管理マップへの情報提供（実施継続） ③職員がいる場で不適切な行為が行われた場合の対処（実施継続） ④利用者が寄せられる情報で問題が判明した場合の対処（実施継続） ⑤施設の破損等を伴う不法行為が行われた場合の対応（実施継続）	●	●	●	●	●	①～⑥ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施		
					イ	1)	救命に係る職員配置・研修	①上級救命講習を責任者及び副責任者が受講（実施継続） ②普通救命講習を全職員が受講（実施継続） ③毎年、防災訓練時に緊急時の対応を確認（実施継続） ④こどもを対象に使用できるAEDの設置（実施継続） ⑤応急処置セットを管理事務所に常備（実施継続） ⑥ボイズンリムーバーを管理事務所に常備、また屋外で作業を行う職員は常備（実施継続） ⑦緊急連絡体制図を管理事務所の目立つ位置に掲示（実施継続）	●	●	●	●	●	①～⑦ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施	
						2)	急病人等が生じた場合の対応	①管理事務所において速やかに急病人の応急手当を実施（実施継続） ②緊急連絡体制図にもとづき速やかに関係機関に連絡（実施継続）	●	●	●	●	●	①・② 提案通り実施（R4年度は4件の事故発生、様式6で報告）	●	●	●	●	●	A	継続実施	
5-	(1)	3)	花き愛好者団体の展示会の魅力アップのための具体的な取組み	①貸出備品やPOPの充実（実施継続） ②ディスプレイのアドバイスや相談を受付（実施継続） ③来園者目線の展示を愛好者団体とともに実施（実施継続）	●	●	●	●	●	①～③ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施					
		4)	菊花展の魅力アップのための具体的な取組み	①より魅力的な展示するための新たな取組みの提案（実施継続） ②新規客層の集客（実施継続）	●	●	●	●	●	①・② 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施					
53	ア	2)	業務内容	①責任者：日本植物園協会加入施設において責任者の業務経験がある職員を配置（実施継続） ②副責任者：鎌倉市内において長年緑地管理業務に携わってきた業務経験がある職員を配置（実施継続） ③アドバイザー：植物の普及啓発事業全般に監修（実施継続） ④フラワーコーディネーター：四季を通して花きを鑑賞できる施設として、フラワーリレー等を監修（実施継続） ⑤植物管理マネージャー：植物管理業務および展示に係わる業務経験がある職員を配置（実施継続） ⑥展示植物管理スタッフ：リーダーとして植物管理業務経験10年以上の職員を配置（実施継続） ⑦緑地管理スタッフ：鎌倉市公園協会の雇用する人材登録制度を活用し人材を配置（実施継続） ⑧施設設備に関する職員の配置（実施継続） ⑨利用促進に関する職員の配置（実施継続） ⑩現在フラワーセンターに勤務している職員を、積極的に継続雇用（実施継続） ⑪受付スタッフ等の新たに雇用する職員については、指定管理者に選定された後速やかに募集を開始（実施継続）	●	●	●	●	●	①～⑩ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施					
54	イ	1)	委託を行う業務範囲と履行確認の方法	①業者に対して業務開始前の研修を実施（実施継続） ②KXシートの提出を業務付け（実施継続） ③作業開始前にKY活動の実施と業務付け（実施継続） ④責任者または業務責任者が作業に立ち会い、作業内容を確認・指導を実施（実施継続） ⑤共同事業体4団体が組織する運営委員会が、四半期に一度委託業務の実施状況を確認（実施継続）	●	●	●	●	●	①～⑤ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施					
7	ウ	2)	2) 欠員が生じた場合の職員の確保と業務の引き継ぎ、リスク管理 3) 職員の研修計画	①各社のストック人材の配置（実施継続） ②鎌倉市公園協会の持つ地域ストック人材の活用（実施継続） ③状況に応じ、ハローワーク・求人サイト等を用いて職員の求人を実施（実施継続） ④一つの業務に常に複数の職員で携わり、退職に伴うリスクを最小限に抑制（実施継続） ⑤十分な業務引継ぎ期間の確保（実施継続） ⑥業務の各種マニュアルを作成し、引継ぎ時に活用（実施継続）	●	●	●	●	●	2) ①～⑥ 提案通り実施 3) ①～⑥ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施					
				3)	①新規雇用職員に対する、就労前の段階での新任研修（全職員）（実施継続） ②基本的技能を身につける接遇研修・安全管理に関する研修（全職員）（実施継続） ③各職務内容に応じた専門スキルを身につけるための専門研修（職務ごと）（実施継続） ④職員が自発的にモチベーション・技術力を向上させるための支援制度（実施継続） ⑤運営委員会による教育研修の承認・研修受講状況のチェック（実施継続） ⑥日比谷アメニス本社による教育項目実施支援（実施継続） ⑦各社人事、経理部が本施設で雇用する職員の労務・経理管理を実施（実施継続） ⑧施設管理者会議において、労務・経理管理に関する責任者および事務長への指導を実施（実施継続） ⑨各種マニュアルの作成、職員教育への活用（実施継続）	●	●	●	●	●	2) ①～⑥ 提案通り実施 3) ①～⑥ 提案通り実施	●	●	●	●	●	A	継続実施				

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター					実施及び分析											
No.	計画					実施及び分析												
	事業計画（提案内容）					H30	R1	R2	R3	R4	実施内容	H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 (次年度に向けて)
	様式	提案内容																
56	エ	1)労働時間短縮の取組 2)ハラスメント対策 3)男女共同参画 4)女性の雇用促進 5)ワーク・ライフ・バランスの推進	1)性別に係わりなく有能な人材を平等に雇用し、業務内容や役職についても性別での固定を行いません（実施継続） 2)男女差別につながる表現・言葉を用いません（実施継続） 3)地域の慣例や習慣、制度にとらわれることなく固定的な性別分業を行いません（実施継続） 4)短時間の勤務や出勤曜日選択の受け入れなど、勤務シフトを柔軟に構築することで女性が働きやすい多様な勤務形態を設けます（実施継続） 5)	●	●	●	●	●	●	3) ①～③ 提案通り実施 4) ①提案通り実施	●	●	●	●	●	●	A	継続実施
57	9- (1)	1)コンプライアンスの考え方 2)関係する法令・条約等の遵守 3)適正な労働条件・労働環境の確保 4)反社会的勢力への対応	2) ①本業務に従事する全てのスタッフが、代表企業が毎年行う法令研修を受講します。（実施継続） ②毎週の朝礼時に、関連する法令に基づき作成した各種マニュアルを記載した、パーク手帳を用いて繰り返し確認を行います。（実施継続） ③構成各社で組織する運営委員会において四半期に一度内部監査を実施し運用状況をチェックします。（実施継続） ④施設設備等の維持管理に関する法規については、毎年年度計画の中で各種点検の実施時期を定め、月次書類及び年次書類において点検等の完了を県に報告します。（実施継続） 3) ①非正規従業員についてはこれまで本施設で勤務されてきた際の賃金水準、県の臨時的任用従業員自給収のローアーク人権の賃金水準を参考に給与水準を設定します。（実施継続） ②正規従業員については構成各社の内部規程に基づき設定します。（実施継続） ③職責や職務内容、個人の能力に応じて各社内部規定に基づき給与を設定します。（実施継続） ④総括責任者及び各業務責任者クラスのスタッフは、本施設で雇用するスタッフの労働環境や業務内容を管理、監督する立場にあることから、代表企業本社の人事・総務担当者が毎月開催する情報共有会議に出席し、各種法令への理解を深め、関係法令の変更等があった場合には業務への適用を随時確認、運用状況を報告します。（実施継続） ⑤県が行う労働条件審査等の確認に対して、必要書類・情報を迅速に提供するなど、適切に対応します。（実施継続）	●	●	●	●	●	●	2) ①～④ 提案通り実施 3) ①～⑤ 提案通り実施	●	●	●	●	●	●	A	継続実施
58	9- (2)	1)環境配慮の考え方 2)大船フラワーセンターでの環境配慮の取組	2) ①グリーン購入の推進、及び環境に最大配慮した商品・サービスの購入、再生紙の活用（実施継続） ②ごみの減量化（実施継続） ③有害物の早期発見・早期対応、及び農薬を極力使用しない維持管理（実施継続） ④目標数値を定めた、節水・節電の実施（実施継続） ⑤節電の取り組み（実施継続） ⑥電気料金と電力のバランス勘案し、環境負荷の少ない発電方法を採用している事業者からの電力購入を検討（実施継続） ⑦湯水時の水道栓への節水コマの設置、及び自動水栓への順次変更を検討（実施継続） ⑧発生材の室内活用（実施継続） ⑨環境共生意識の普及啓発を目的に、子どもたちを対象とするクラフトイベントに剪定枝等を活用（実施継続） ⑩管理車両への軽油の給油はS Q（標準品質）マークが掲示されているガソリンスタンドを使用し、不正給油使用を防止（実施継続） ⑪ながわトラストみどりの財団の取組支援（実施継続）	●	●	●	●	●	●	①～⑪ 提案通り実施（⑤ 節電の為に蛍光灯のLED化を実践）	●	●	●	●	●	●	A	継続実施
60	9- (4)	1)「ともに生きる社会かながわ憲章」を踏まえた団体の考え方 2)具体的な取組～施設設備等、ハード面での合理的配慮の提供～ 3)具体的な取組～サービス提供等、ソフト面での合理的配慮の提供～	2) ①バリアフリー対応工事完了の積極的なPR（実施継続） ②更なる環境整備の実施（実施継続） ③バリアフリーマップの作成（実施継続） ④情報アクセシビリティ向上への配慮（実施継続） ⑤HPやチラシ等発行物における難しい漢字の多用や、読み上げソフト対応を念頭に置いた配慮の実施（実施継続） 3) ①柔軟かつ適切な合理的配慮の提供（実施継続） ②接客研修における障害者差別解消法等への理解の促進（実施継続） ③筆談、読み上げ対応、手話等による意思表示やコミュニケーションを支援するための人的支援の提供（実施継続） ④NPO県看護院検校や補助犬協会と連携した、障害のある方に配慮したイベントプログラムの開発・提供（準備計画中）	●	●	●	●	●	●	2) ①～⑤ 提案通り実施 3) ①・② 提案通り実施 ③・④未実行	●	●	●	●	●	●	A	継続実施
61	10- (2)	1)個人情報保護の考え方 2)個人情報の収集、管理方法、管理体制 3)情報漏洩時の対応 4)情報公開請求に対する対応	2) ①利用目的と範囲を明確に定め、必要最低限の情報のみ収集（実施継続） ②思想、宗教、人種、民族、本籍地などの機微情報は一切収集しない（実施継続） ③法令規定や本人同意のある場合以外、第三者へ一切情報を提供しない（実施継続） ④情報取扱責任者による取扱管理を実施（実施継続） ・管理責任者を情報取扱責任者に選任 ・情報の取扱者を業務上必要と認められる特定のスタッフのみに限定 ⑤個人情報取扱管理表を作成（実施継続） ・取扱管理表には、取り扱っている情報の種類、情報取得、管理票、保管場所、保管方法、保管期間を記載 ⑥専門会社によるPCセキュリティ体制の確立、漏洩防止策を実施（実施継続） ・起動時のパスワード設定や利用者IDの設定、アクセス権の設定、ウイルス対策ソフトの導入、アクセス記録の保持、ファイヤーウォールの構築等 ⑦個人情報の記載された書類は鍵のかかる箱もしくは書庫にて保管（実施継続） ⑧情報を破棄する際、情報の流出に十分留意する（実施継続） 3) ①情報取扱責任者が直ちに県担当課、代表団体日比谷アメニス本社に報告（実施継続） ②被害状況（漏洩内容、範囲）を把握（実施継続） ③対象者に情報漏洩の内容を通知し謝罪と状況説明、保険の適用等対応（実施継続） ④漏洩した情報を回収し、二次被害を防止（実施継続） ⑤発生原因を調査し経過を県担当課、共同事業体各社に随時共有（実施継続） ⑥個人情報取扱に関する精査、改善策の構築、管理体制へフィードバック（実施継続）	●	●	●	●	●	●	2) ①～④ 提案通り実施（⑩個人情報等研修は2月度実施） 3) ①～⑥ 個人情報に関して漏洩等は無く、次期も継続して体制を整えておく	●	●	●	●	●	●	A	継続実施



令和4年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター								
NO	様式		事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			年間目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な業務引継ぎ、職員配置による施設の安定した管理運営体制、手法の確立</li> <li>マニュアル作成等、植栽管理を含む各業務の平準化</li> <li>各愛好者団体（展示関連）、近隣地域を中心とする関係団体との関係構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽管理を含む各業務の平準化及び改善</li> <li>講座、展示等従来サービス提供安定化</li> <li>愛好者団体展示のレベル向上</li> <li>自主事業サービス提供の安定化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報宣伝手法の平準化</li> <li>利用者数向上につながる利用促進サービスの提供</li> <li>植物園協会を通じた国内外類似施設との連携強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者数向上につながる利用促進サービスの提供</li> <li>地域団体との連携事業推進</li> <li>次期指定管理に向けた課題抽出及び改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開園60周年を迎え記念イベント・記念行事の開催</li> <li>地域団体との連携事業推進</li> <li>次期指定管理に向けた課題抽出及び改善</li> </ul>	
3	1- (1)	ア	3) 保有植物の種類数の維持充実による魅力アップの方針、考え方	b. 個別種の管理方法、スケジュール c. 園内の新ラベルシステム導入、植物分類方法 d. 品種保存の危険分散 e. 樹木医による定期的な樹木診断	計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 個別種の従来の管理方法の聞き取り。管理スケジュール作り。</li> <li>c. 有植物のラベルの確認・ラベル落ちなどの対応。新ラベルシステム導入に向けて保有植物のリスト整理。</li> <li>d. 品種保存候補植物の洗い出し。</li> <li>e. 要診断樹木の洗い出し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 個別種の従来の管理スケジュールに沿って管理を行う。改善点は、変更・修正を掛け管理を行う。</li> <li>c. ラベルシステム導入のため札落ちの無いように仮ラベル整備を継続して進める。</li> <li>d. 当社グループの植物園にて品種保存のための分散栽培を行う。</li> <li>e. 要診断樹木候補の樹木医による下調査。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 個別種ごとの管理スケジュールによる管理を継続しつつ、スケジュールの細部修正も行う。</li> <li>c. ラベルシステム導入を順次進める。</li> <li>d. 玉縄坂などの園の隅の隅など日本探の会や当社協力会社の茨木農場で苗木の増殖を行い来園希望者の分譲できる体制にする。</li> <li>e. 樹木診断に基づいた樹木の育成・健全化、および危険木等の伐採などをすすめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 個別種ごとの管理スケジュールによる管理を継続しつつ、スケジュールの細部修正を引き続き行う。無加温展示室の園コレクション展示会開催を行う。</li> <li>c. 引き続きラベルシステム導入も順次進める。</li> <li>e. 樹木医による定期的な樹木診断により、保有植物の枯れ死等を事前に防ぐとともに、良好な成育処置を施す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大船系のハナショウブ・シャクヤクの保存の確立と、展示による品種保存の必要性の啓もう活動の実施。</li> </ul>
					実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 個別種の管理方法を県より聞き取り管理に反映。</li> <li>c. 新ラベルシステムに向け、梅園、ツバキ園、オーストラリア園の品種チェックと仮ラベルの取り付けを実施。</li> <li>d. 植物園協会育苗交換等で譲渡、分譲、情報交換を実施。</li> <li>e. 危険木木の枝払い、伐採を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 個別種の管理については従来の管理スケジュールに沿い展示などを考慮し調整を図った。</li> <li>c. ツツジ類の品種チェックと仮ラベルの整備、静岡の寺院より花バスの株200種以上を譲渡いただき株の植え付け管理を含め品種の整理を行った。</li> <li>d. 植物園協会と協力し種苗交換を行い、品種の充実と保存をおこなった。</li> <li>e. 大型台風の上陸などあり、事前にかかり枝、折れ枝などの調査を実施し来園者の安全対策をおこなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 昨年度静岡の寺院より譲り受けたハスと当園の栽培品種と合わせ240種に近いものを展示し7月8日と開花を迎え来園者に喜んでいた。2月にはすべての株を植え替え、すべての品種を玉縄坂広場に集め来年度の開花を待っている。</li> <li>c. ツバキ園の品種の劣化が始まり、すべてのラベルの交換350枚の品種札の付け替えをおこなった。D. 玉縄坂の原木より接ぎ穂を取り50本の苗木を作り1m程度の苗に成長し一部園内に植えつけた。</li> <li>B. パラ園の品種の写真をすべて撮影し特徴をつけた一覧できる写真付きリストの作成をおこなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>b. 玉川大学田淵教授立会いの下、苗圃園の現状を確認いただき、花菖蒲を健全に育成し、保全していくための指導・協力を頂く。また、5/6年計画で品種同定を行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉川大学田淵教授の指導で、ハナショウブの株分けを行い、一部を苗圃園に移植した。次年度も継続する。</li> <li>・ウメ、バラ、シャクヤク、日本サクラソウなど品種保全に必要な資料として写真撮影を行い、資料集として纏めた。次期以降も継続して行っていく。</li> </ul>
					自己評価	S	S	S	A	A
					備考 (次年度に向けて)	引継ぎ資料と現状に乖離が多々あったため、洗い出しに時間を要した。継続してリスト整理を取り組む。	引き続き品種の充実、魅力ある植物の充実を図る	引き続き品種の充実、魅力ある植物の充実を図る	品種保全の危険分散と品種の拡充 花菖蒲育成・保全の計画・実施の報告	花菖蒲の育成と保全、その他品種保全と品種の拡充 品種保全に関する資料整備
4	1- (2)	ア	1) エリア毎の改善案、植栽案およびフラワーレールの実現 2) 観賞植物の充実 3) 花木・樹木の管理手法 4) 無加温温室内植物の管理と展示 5) バックヤードの活用方法 6) フラワープロデューサーの配置 7) 装飾花壇、新品種見本園の管理 8) 芝生広場の高水準なエバーグリーン 9) 魅せる管理作業 10) 生物多様性保全の推進	3) ①目標タイプの設定 ②ファンクショナルトリム設定シートにデータを入力 4) ①植物の魅力を最大限に引き出す管理を実施 ②経験豊富な専門スタッフによる点検・助言 ③栽培温室の衛生管理の徹底	計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) エリア毎の改善案、今年度梅林見せ方、花の「グランドカバー」の追加、鑑賞路の再検討、スイレン池の新品種導入と水生植物の展示。</li> <li>2) ファンクショナルトリム設定シートにデータを入力開始。</li> <li>3) 無加温温室内植物の耐寒性の確認とバックヤードの植物の展示温室への導入。</li> <li>5) バックヤードの植物の積極的展示。</li> <li>7) 装飾花壇。立体的な見せ方により有効に花を見せる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) エリア毎の改善案を継続して進める。</li> <li>2) ファンクショナルトリム設定シートに基づく樹木管理を進める。</li> <li>4) 無加温温室植栽管理技術の向上。無加温温室に多肉植物の植栽とアガベ、アロエ、ハオルシアなどの人気種を植栽展示を行う。熱帯スイレンをベースに日本の水性植物、人気のメダカ展示を合わせて、子供でも楽しめる展示利用を行う。</li> <li>5) バックヤード植物プライオリティーをつけて管理基準のもと栽培増殖を実施。状態の良いものは、一般展示をすすめる。</li> <li>10) 生物多様性の推進として管理に影響のない範囲で林内への発生枝葉の堆積、落葉の100%堆肥化。在来水草の展示会開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) エリアごとの改善案を実施状況に合わせて修正しながら継続推進。</li> <li>2) 鑑賞植物（ハナショウブ・シャクヤク・ツバキ・シャクナゲ）は園内の見ごろの時期にはエントランスなど難段飾りの展示を行い見本園への誘導を行う。</li> <li>3) ファンクショナルトリムシートに基づく樹木管理を継続。</li> <li>5) バックヤード植物の専用展示エリアを無加温温室に作成しバックヤード植物の有効的な見せ方を確立する。バラ園入り口のデザインの見直し及び改修</li> <li>7) 新品種の見本展示（パンジー・ビオラ・クリスマスローズ・モミジ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) エリアごとの改善案・植栽案によるフラワーレールの実現</li> <li>2) 鎌倉の種々な植栽による「桜の園」の充実と玉縄坂を広がる活動により名所としての知名度と地位をあげていく</li> <li>3) ポタン園・シャクナゲ園・バラ園・ウメ園など低木や垣で囲われているものを剪定し開放感のある場所に立ていく。</li> <li>6) 大船フラワーセンターの「魅せる」フラワーレールの企画立案・監修を担う人材として「フラワープロデューサー」を配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3) ファンクショナルトリム設定シートに基づく樹木管理の効果的運用</li> <li>7) 4年間の集大成として、新花、新品種コレクションの年12回の紹介展示</li> </ul>
					実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 身障者対応としての梅園入り口設置、及び案内マップの改善。さらに、来園者のニーズに対応し、レストハウス前のハーブ園を新規計画・設置。グリーンハウス内の新たなスイレンの品種導入と、パラグアイオニオニスの導入展示・イベント。</li> <li>3) 引き続き資料と現状の乖離が多々あったため、現状把握を行いながらシートのリフォーマット作成及び記入開始。</li> <li>4) 無加温温室における熱帯植物の越冬に備え、敷き藁、ビニール等で保温し部分加温を実施。一方、寒さに充てことで開花しにくい植物が開花する事例も確認。</li> <li>5) バックヤードの整理・充実を図り、植物の状態の良いものから一般展示を開始。</li> <li>7) 既設の立体花壇に加え、エントランスに可動の立体花壇を新設。</li> <li>10) 在来水草の園内の展示に向けて種類を増やし増殖している。来年度以降、水草展示会実施に向けて準備を進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) スイレン池パーゴラ下には車いすに乗ったまま植物に触ることができハンズオンテラールガーデンを設置し体験利用を促進した。</li> <li>2) 人気の高い花バスを新たに200種を譲り受け、玉縄坂広場に400鉢配置し観賞植物の充実を図った。</li> <li>3) 台風による倒木、枝折れ等の枝葉が非常に多く発生し園内でのチップ化を進め緑地の雑草止めや埋土の敷き込みにも積極利用をおこなった。</li> <li>4) グリーンハウスの無加温対策として敷き藁やビニールシート内張り、コモによる幹巻等の対策を行い、カエンボクの開花、令和2年3月にはヒスイカズラの多くの蕾を確認する事が出来た。</li> <li>10) グリーンハウステラスに水生植物の常設展示を作り花バスのストックヤードとのつながりを持たせ、新たな見せ場となった。またメダカと水生植物の生育環境を作り展示を行い子供たちの興味を引き出す場もなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4) グリーンハウスの無加温対策として敷き藁やビニールシート内張り、コモによる幹巻等の対策を行い、カエンボクの開花、令和3年4月にはヒスイカズラの蕾を確認する事が出来た。</li> <li>5) バックヤードにて栽培している食虫植物を利用して生息ジオラマをグリーンハウス内に常設しネバテンテスやサレセニア、モウセンゴケなどの食虫植物の生態を観察するコーナーを作った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 新たな苗所のエリア作りとして、鎌倉アジサイ同好会と協働し、旧シャクヤク園の奥にヤマアジサイの小道（仮称）を計画し7月に200品種250本のヤマアジサイの植込付けをおこなった。散策しながら日本全土の花が見ることのできる場所作りを行った。</li> <li>2) 築山の板の枝ばれや樹勢の衰えも見受けられ、桜の苗木4本を新たに植栽を行った。</li> <li>6) 芝生花壇、カナル花壇には苗の植え付けと種の播種を織り交ぜ、花の丈の変化を付け写真映えや、摘み取り体験もできる花壇計画を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・瓢箪展示に合わせて、エントランスにひょうたんの棚を作り生体の展示を行った。</li> <li>・鎌倉あじさい同好会と協働で作成した「あじさいの小径」も3年目に入り、花も多く咲きたすのラベルの整備などを行い、見学できるように準備した。</li> <li>・サルズベリ園の足元に季節の野草を植え、順次新たな植物を植えることで季節感を演出した。</li> </ul>
					自己評価	S	S	S	A	A
					備考 (次年度に向けて)	ファンクショナルトリム設定シートの記入継続。無加温温室における植物の栽培育成技術の試行。	無加温温室における植物育成技術の継続	無加温温室における植物育成技術の継続	無加温温室における植物育成技術の継続	無加温温室における植物育成技術の継続
13	3- (1)	ア	2) 目標入園者数	計画	・年間20万人	・年間21万人	・年間23万人	・年間24万人	・年間25万人	
				実績値	238,778人 詳細：様式5	168,727人（前年度-70,051人） 詳細：様式5	140,190人（前年度-28,537人） 詳細：様式5	191,641人（前年度+51,451人）	196,198人（前年度+4,557人）	
				自己評価	S	A	A	A		
				備考 (次年度に向けて)	初年度はリニューアルオープンによる集客が多くあった。今後継続して集客できるよう、新たな魅力を発信していく。	コロナ禍の影響もあり、2年目の今年度は前年度リニューアルオープンの集客数には届かず、魅力ある植物園とイベントの充実を図るとともにSNS活用による情報発信の頻度を高め集客数拡大を目指していく。	4月・5月度の休園や緊急事態宣言・まん延防止等重点措置でのイベント・展示会の中止などにより来園者数を伸ばすことができなかった。園内装飾や魅力あるイベント・展示会の開催、広報活動の強化により、集客の拡大を目指していく。	コロナの終息が見えず、感染拡大防止策を行い、イベント等は人数制限を行い開催するなど、目標入園者数には届かなかった。より魅力あるイベント・展示会により集客数拡大を図っていく。	広報活動を更に広げ、メディアに取り上げてもう一度頻度を高めていく。雨の日対策として、雨の日でも集客できるイベント・展示会を検討。既存のイベント・展示会のマンネリ化打破と新しいイベント・展示会の開催	

令和4年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター								
NO	様式		事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
17	3- (1)	ア	5) 植物に導く	①放課後の居場所づくり事業：サニースクール	計画	・地域ニーズ把握	・事業スキーム検討	・ブレイクイベント実施	・事業化	
					実施内容	近隣・小中学校へ事業についての説明開始	近隣・小中学校へ事業についての説明開始	近隣・小中学校へ事業についての説明	近隣・小中学校へ事業についての説明	玉縄地区青少年指導員との連携による子供向けイベントの実施
					自己評価	A	A	A	A	A
					備考 (次年度に向けて)	引き続き地域のニーズ把握に努め、事業スキームを検討。	多くの小中学校生徒に植物の魅力を知ってもらい、事業スキーム構築を進めていく。	引き続き地域のニーズ把握に努め、事業スキームを検討。	引き続き地域のニーズ把握に努め、事業スキームを検討。	引き続き地域のニーズ把握に努め、事業スキームを構築
17	3- (1)	ア	5) 植物に導く	②観光ツアーの誘致 大船フラワーセンター ツアーガイドの製作	計画	・鎌倉市観光協会との協力体制構築	・ツアーガイド(冊子)製作 ・観光協会との協力体制継続	・ツアーガイド(冊子)発行、運用	・ツアーガイド(冊子)発行、運用	
					実施内容	観光協会と協力し、当園の駐車場を利用した市内観光ツアーを検討。	引き続き観光協会とのツアーを検討	引き続き観光協会とのツアーを提案	引き続き観光協会とのツアーを提案	引き続き観光協会とのツアーを提案
					自己評価	A	A	A	A	A
					備考 (次年度に向けて)	協力体制を継続	協力体制を継続	協力体制を継続	協力体制を継続	協力体制を継続
44	5- (1)	ア	2) 花き愛好者団体の活動充実についての具体的な取組み	①専任スタッフによる愛好者団体との定期的な話し合い・打ち合わせの実施 ②花き愛好者団体の協議会を開催 ・連絡協議会 ・グループ協議会 ③新規の花き愛好者団体による展示会やイベントを実施 ④花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を発信 ⑤花き愛好者団体の新規会員募集をサポート	計画	・展示関連の専任スタッフの配置。 ・専任スタッフによる各愛好者団体との定期的話し合い・打ち合わせの実施。	・新規愛好者団体の展示サポート ・愛好者団体展示のレベル向上	・花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信。 ・花き愛好者団体の新規会員募集のサポート。	・花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信。 ・花き愛好者団体の新規会員募集のサポート。	・花き愛好者団体と当園によるフェスティバルの開催 ・専任スタッフと花き愛好者団体との話し合い・打ち合わせの実施。 ・新型コロナウイルスの感染状況を考慮してのフェスティバルまたは新規展示会の実施
					実施内容	・専任スタッフの配置。 ・専任スタッフによる、話し合い、打ち合わせを実施。	好評の「バラ展示会」「サクラソウ展」「えびね展」の継続と新規団体の展示を実施	好評の「バラ展示会」「サクラソウ展」「えびね展」の継続	好評の「バラ展示会」「サクラソウ展」「えびね展」の継続	好評の「バラ展示会」「サクラソウ展」「えびね展」の継続
					自己評価	A	A	A	A	A
					備考 (次年度に向けて)	展示団体との細かな打ち合わせ等を行い、より活動の充実を図る。	展示会情報の発信を多くして、来園者UPを目指すことと、新規団体の拡大を進めていく。	好評の展示会の充実と新規展示会を進めていく	好評の展示会の充実と新規展示会を進めていく	好評の展示会の充実と新規展示会を進めていく
48	5- (2)	ア	2) 企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、副園長、広報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への入会 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤堅実かつ確実な業務引継ぎで、果の直営時代に築いてきた地域との繋がりを継続 ⑥企業のCSR活動の誘致 ⑦県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑧花菜ガーデンとの連携 ⑨鎌倉商工会議所との連携 ⑩鎌倉市観光協会 ⑪湘南モノレール ⑫JAさがみ 玉縄支店 ⑬アボック社 ⑭日本植物園協会	計画	・地域連携担当職員を配置 ・日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会、町内会、神奈川県商工会議所連合会への入会 ・地域企業、団体との関係構築	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握 ・連携事業実行	・連携事業実施	・連携事業実施	・湘南モノレール・ルミネ大船店との連携強化 ・JAさがみや市内の学校と協力してのイベント実施
					実施内容	・園長、副園長を中心に地域連携を担当。 ・園長、日本植物園協会常務理事就任、県博物館協会理事就任、鎌倉市観光協会入会済、地元自治会等については、地元開催のイベントへの参加、イベントチラシ各戸配布、連合会合への参加等、きめ細かく対応。	・同左 ・1月25日開催の鎌倉市制80周年 建築家隈研吾氏シンポジウム会場に大船フラワーセンターの名称でテーブル装花を提供。	・当園ホームページに湘南モノレール、アボック社との相互リンクを設置。 ・湘南モノレールの定期券・一日乗り放題券をお持ちの方に対して、カフェにてドリンクのサービスを提供。 ・湘南モノレールの定期券・一日乗り放題券をお持ちの方に対して、カフェにてドリンクのサービスを提供。	・鎌倉市観光協会等との連携による事業の検討調整 ・当園ホームページに湘南モノレール、アボック社との相互リンク ・ルミネ大船店と連携し花のプレゼント実施 ・鎌倉養護学校との連携による生徒の作業体験 ・地元放送局(JCOM・FM鎌倉)との連携による開花情報等 ・JR大船駅及び玉縄城址街づくり会議との連携による「駅からハイキング」事業への参加協力 ・湘南モノレールの定期券・一日乗り放題券をお持ちの方に対して、カフェにてドリンクのサービスを提供。 ・鎌倉はまなみと連携し、クッキーを販売 ・JR大船駅芸術祭に協力し、写真・ポスター等飾り付け。 ・JR東日本のポスターの掲載。	
					自己評価	A	A	A	A	A
					備考 (次年度に向けて)	より地域連携を深め、事業に取り組む。	より地域連携を深め、事業に取り組む。	・地域企業との継続と強化をしていく。	・地域企業との継続と強化をしていく。	・地域企業との連携継続と強化

令和4年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター							
NO	様式		事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
49	5- (2)	ア 3)	近隣教育機関との連携	計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域教育機関との関係構築</li> <li>日本ガーデンデザイン専門学校との連携事業内容検討、試行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体利用者向け体験学習プログラムの企画、サービス提供</li> <li>職場体験・インターンシップ等の受入れ継続・推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供</li> <li>日本ガーデンデザイン専門学校との連携拡大</li> <li>職場体験・インターンシップ等の受入れ継続・推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体利用の手引き企画、作成、運用開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣小学校での出張講座実施</li> </ul>
				実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実施。</li> <li>日本ガーデンデザイン専門学校の学生の職場体験実施。</li> <li>各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実施。</li> <li>各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実施。</li> <li>各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ。</li> <li>各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実施。</li> <li>各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ。</li> <li>社会福祉事業への協力。（鎌倉養護学校生徒が作成した花のプランターを木下サーカス会場へ設置）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実施。</li> <li>各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ。</li> <li>社会福祉事業への協力。（鎌倉養護学校生徒が作成した花のプランターを木下サーカス会場へ設置）</li> </ul>
				自己評価	S	S	S	S	S
				備考 (次年度に向けて)	引き続き事業の充実を図る。	引き続き事業の充実を図る。	引き続き事業の充実を図る。	引き続き事業の充実を図る。	引き続き事業の充実を図る。
50	5- (2)	ア 4)	ボランティアの育成	計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア参加ニーズの把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレボランティア活動の実施（1Dayボランティア募集、実施）</li> <li>ボランティア分科会の活動内容検討（植物管理、ガイド等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア育成講座の実施</li> <li>ボランティア組織の立ち上げ</li> <li>鎌倉市のボランティアグループ「緑のレンジャー」の活用を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア組織立ち上げ</li> <li>各種活動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動継続実施</li> <li>「緑のレンジャー」の活用を継続</li> </ul>
				実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>大船フラワーセンターサポーター制度をつくり試行活動を開始、次年度から本格活動開始。登録者23名。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サポーター活動開始 登録者：25名 活動回数：18回、延べ参加人数：176人 除草、花がら摘み、花植え、ワメ園調査等</li> <li>○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：33回、延べ参加人数：158人 除草、シャクナゲ花がら摘み等、剪定等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サポーター活動 登録者：25名 活動回数：5回、延べ参加人数：57人 除草、花がら摘み、花植え等 ※コロナ感染予防のため18回活動休止</li> <li>○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：28回、延べ参加人数：138人 除草、花がら摘み、樹名板付替え等 ※会として感染予防対策をした上で活動</li> <li>○講習会等 「鎌倉のサクラ」講習会 3月27日開催 講師：進化生物学研究所理事長 湯浅浩史 氏 ※その他、活動時に必要に応じて職員から講習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サポーター活動 登録者：27名 活動回数：28回、延べ参加人数：212人 除草、花がら摘み、花植え等 ※感染対策をした上で活動 ※活動回数内、定期活動以外の応援活動8回を含む。</li> <li>○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：38回、延べ参加人数：212人 除草、花がら摘み、剪定等 ※会として感染予防対策をした上で活動</li> <li>○講習会等 パラ講習会 1月21日開催 講師：山本健生 氏（パラ専門家） ※その他、活動時に必要に応じて職員から講習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サポーター活動 登録者：28名 活動回数：27回、延べ参加人数：253人 除草、花がら摘み、花植え等 ※感染対策をした上で活動 ※活動回数内、定期活動以外の応援活動6回を含む。</li> <li>○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー 活動回数：34回、延べ参加人数：177人 除草、花がら摘み、剪定等 ※会として感染予防対策をした上で活動</li> <li>○講習会等 パラ講習会 1月9日開催 講師：山本健生 氏（パラ専門家） ※その他、活動時に必要に応じて職員から講習</li> </ul>
				自己評価	S	S	S	S	S
				備考 (次年度に向けて)	引き続き事業の充実を図る。	新型コロナウイルス感染対応のため、当面活動休止の予定。また、夏の期間は熱中症対策のため活動休止としている。 参加者の安全を第一に事業の充実を図る。	参加者の安全を第一に事業の充実を図る。	参加者の安全を第一に事業の充実を図る。	参加者の安全を第一に事業の充実を図る。 管理作業の補助という役割だけでなく、参加者の癒しという面を大切にしながら継続していきける環境づくりに配慮していく。



## 令和4年度 年間事業計画・実績書&lt;イベント・市民協働・自主事業&gt;

施設名 (グループ名)		大船フラワーセンター					計画					
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
展示会	1	「フラワーセンター四季」写真展・春編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された春の写真を中心とした展示会。	継続	4月	FREE		4/19~4/30	1337名	コロナ感染拡大防止の為、感染対策をしっかりと行い開催しました。延べ1,300人以上の来場者に喜んで頂くことができました。	出品数 42点	A
	2	春の盆栽展	春の芽吹きを感じることができる盆栽展。販売会も併せて開催。	継続	4月	FREE		4/13~4/18	-	当園の保有する盆栽を中心に展示を行い、多くの来園者から讚美の声を頂きました。		A
	3	フラワーセンター歴史パネル展	フラワーセンターができてから今に至るまでを写真にて紹介するパネル展。	継続	4月・5月	FREE		4/6~4/24	-	当園の歴史を懐かしくご覧になる高齢の来場者が多く、若年層には、昭和の時代を写真を通して知って頂く事が出来ました。		A
	4	サクラソウ展 (1)	当園で育てたサクラソウを紹介する展示会。	継続	4月	FREE		4/12~4/30	-	当園で栽培したサクラソウを展示し、多くのファンに喜んで頂きました。	出品数 100点	A
	5	サクラソウ展 (2)	江戸時代から武士達の間で栽培されていたともされるサクラソウ。愛好家による展示会と販売会。	継続	4月	FREE		4/12~4/17	-	展示会は、コロナ禍で2年中止となり、今開催前に電話で多くの問い合わせを頂き、待ち望んでいた多くのファンに喜んで頂きました。	出品数 約300点	A
	6	おしば美術展 春編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。春の花を中心に展示を実施。	継続	4月・5月	FREE		5/3~5/15	-	作品には過剰な加工はせず、自然なままを制作された作品が目を引き、来場者に喜んで頂きました。		A
	7	えびね展 (1)	山の手えびね会による蘭の展示会。	継続	4月	FREE		4/12~4/17	-	エビネは花の観賞だけでなく、香りも楽しむことができ、多くの来園者に楽しく鑑賞して頂く事が出来ました。	出品数 約170点	A
	8	えびね展 (2)	多彩な色や香りが魅力的なランであるえびねの展示会。ミニ教室や販売会なども実施。	継続	4月	FREE		4/20~4/30	-	今回、2団体の展示が一部重なり、グリーンハウスで開催しました。育て方のミニ教室や販売会は来場者に好評でした。	出品数 89点	A
	9	色鉛筆植物画展 春	色鉛筆を使って描いた植物画を展示する。	継続	4月・5月	FREE		4/29~5/8	-	コロナ禍で中止が続いていましたが、今年度は開催することができ、出店数は少ないですが多くの方に観賞して頂きました。	出品数 19点	A
	10	ミツバチ展 春編	ミツバチと植物の関係を紹介する	継続	5月	FREE		4/26~5/8	-	パネルによる展示と養蜂に使用する器具を展示。巨大なスズメバチの巣が来場者の目を引いていました。		A
	11	四季の花・風景写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	5月	FREE		5/17~5/22	-	植物や風景をテーマにした作品展。当園で撮影した作品を展示し、多くの写真ファンに喜んで頂きました。	出品数 32点	A
	12	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて開催。	継続	5月	FREE		5/10~5/15	-	今展示会は幅広い層から人気があり、多くの来場者がありました。販売会も大変好評でした。	出品数 140点	A
	13	押花作品展	古くは植物標本として活用されていた押花。美しい自然色そのまま表現できる作品を多数展示。	継続	5月	FREE		10/12~10/16	-	押し花を使用した絵画のような芸術作品は、来場者の興味を引き付けていました。		A
	14	初夏の盆栽展	日本の伝統である盆栽の展示会の初夏編。	継続	5月	FREE		5/10~5/15	3747名	初夏を感じさせる木々や植物の盆栽の展示がグリーンハウス内の通路で目を引き、見入る人が多く見られました。	盆栽11席 山野草：26点	A
	15	花の絵画展	障がい者団体による花を描いた絵画展。	継続	5月	FREE		5月		コロナ禍により中止となりました	中止	
	16	日本の自生アジサイ展	日本に自生しているヤマアジサイを中心とした展示会&ミニ教室。	継続	5月	FREE		5/24~5/29	-	開催を待つお客様から事前の問い合わせを頂き、又各メディアにも取り上げられたことで、多くの方に来場頂きました。ミニ教室も多くのファンが参加して盛況でした。		A
	17	さつき盆栽展 (1)	さつきを対象とした盆栽展。	継続	5月	FREE		5/15~5/30	-	当園が所有するさつき盆栽の展示を行いました。家族で記念撮影しているお客様が大勢いました。		A
	18	さつき盆栽展 (2)	愛好会によるさつき盆栽を対象とした展示会	継続	5月	FREE		5/31~6/5	-	今年は花が咲くのが早く、見ごろの作品数が少なかったですが、じっくりとご覧になるお客様の姿が目立ちました。		A
	19	世界の植物と文化展 (アフリカのバラ展)	世界の植物と文化を紹介する展示会。	継続	5月	FREE		5/17~5/22	-	ケニア産のバラ30品種の展示を通して、フェアトレードについて考えていただく展示と大使館からお借りしたケニアの民族衣装も合わせて展示しました。		A
	20	ペゴニア展	人気のペゴニアの展示会。展示会に併せて販売会も実施する。	継続	5月・6月	FREE		5/31~6/5	-	独特の葉の形や模様のペゴニアをメインに展示。来場者への説明会や販売会も行い大変好評でした。		A
	21	ヤシ展	生活用品に広く使われているヤシ。人の暮らしにどのように使われているかなどをテーマにした展示	継続	6月	FREE		6/28~7/10	-	ヤシ科の植物から作られた、たわし・ほうき・洗剤などと合わせ、ヤシをとりまく環境や社会問題について紹介しました。多くの方が興味深く見ていました。		A
	22	花とみどりの写真展	花とみどりを撮影した写真展。	継続	6月	FREE		6/7~6/19	1156名	感染防止対策に注意して展示会を行いました。千人を超える来場者に喜んで頂きました。	出品数 40点	A
	23	初夏の洋ラン展	大きくて美しいものから不思議な形をしたものまで、さまざまなランを紹介する展示会。	継続	6月	FREE		6/21~6/26	830名	例年行っていた来場者による投票は中止とし、展示団体内でコンテストを事前に実施し、展示を行いました。ラン好きの愛好家をはじめ、多くの方に来場頂きました。	出品数 100点	A
	24	四季の風写真展	デジタルカメラの愛好家による花やみどりをテーマとした写真展。	継続	6月	FREE		6/21~6/26	314名	花・風景を題材に撮影した写真の展示で、多くの愛好家、ファン層に喜んで頂きました。	出品数 33点	A
	25	ギボウシ展	人気のギボウシの展示会	継続	6月	FREE		7/1~7/3	-	冷房の無い会場で、夏の暑い時期である為に扇風機を使用し展示品にも気を使い開催しました。暑い中多くのお客様に来場して頂きました。	出品数 100点	A
	26	サボテンミニ展示	人気のサボテンの展示会	継続	6月	FREE		2/11~2/12	-	会場の都合により6月に開催できず、2月に変更して開催しました。人気の展示会で多くの方に来場して頂きました。	出品数 100点	A
	27	七夕飾り	来園者参加型の七夕飾り。	継続	6月	FREE		6/23~7/7	163名	天の川をイメージしたボードに願い事を書いた短冊をつけられる飾りを行いました。163枚の短冊は、鶴岡八幡宮を訪れて奉納し、祈禱して頂きました。		A
	28	水生植物展 (ハスの展示)	夏に涼しげな植物の展示会	継続	7月・8月	FREE		7/2~8月初旬	-	約240種、400鉢のハスを展示。7月・8月合わせて15日の早期開園を行いました。多くのお客様に来ていただき、ハスガイドも好評で讚美の声を沢山頂きました。		S
	29	食虫植物展 パート1	珍しい生態の多肉植物とそのしくみを解説を織り交ぜながら展示する。	継続	7月・8月	FREE		7/12~9/4	-	食虫植物の展示の他、パネルも掲示。お子様に人気のスタンブラリーもグリーンハウス内で展開し、大変好評でした。		A
	30	食虫植物展 パート2	愛好家が保持している貴重な食虫植物の展示会。	継続	8月	FREE		8/9~8/14	-	展示と食虫植物教室も行い、参加者には喜んで頂きました。また販売会も行い、ハエトリソウやモウセンゴケが特に人気がありました。		A
	31	こども絵画展	こどもが描いた植物画の展示会。	継続	7月・8月	FREE		7/26~8/28	-	当園で遠足の思い出を描いた絵画からは、楽しかった遠足や、お絵描きを楽しむこどもたちの姿を感じることができ作品展となりました。	出品数 178点	A
	32	夜間開館記念展示 夏	夜間開館に併せ、ライトアップなどの特別展示を実施。	継続	8月	FREE		8/21・8/22	-	開園時間を19:30まで延長し、グリーンハウスを開放。夜咲く花・夜香る花等を展示し、夜間ガイドツアーを行い、両日とも定員が満員となる人気でした。	ナイト参加者40名	A
	33	「フラワーセンター四季」写真展・秋編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された秋の写真を中心とした展示会。	継続	9月	FREE		9/6~9/19	-	フラワーセンターで撮影した、季節を感じられるような写真を展示 (秋編) 多くの愛好家・ファンに来場頂きました。	出品数 33点	A
	34	おしば美術展 秋編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。秋の花を中心に作品を展示する。	継続	9月・10月	FREE		9/21~10/2	-	加工を施さず、自然のままの押し花を使用した作品の展示。秋の季節感の感じられる作品展となり、多くの方に来場頂きました。	出品数 48点	A
	35	秋の洋ラン展	愛好家が育てたランの展示会。販売会も併せて開催。	継続	9月	FREE		11/1~11/6	2747名	今年は、台風の影響を受けやすい9月から11月に時期を変更して行いました。多くのラン好きの来場者に喜んで頂きました。	出品数 179点	A
	36	植物アート展 (1) (ひょうたん展)	植物をモチーフとしたアート展示会。	継続	9月	FREE		9/7~9/19	777名・2588名 777名・2337名	秋篠宮皇嗣殿下の所有する瓢箪と全日本愛瓢会、湯浅先生の瓢箪を展示。瓢箪の奥深さを知って頂き、多くの来場者に喜んで頂きました。	出品数 100点	S
	37	植物アート展 (2)	植物画を中心としたアート展示会	継続	9月	FREE		7/12~7/24	-	当園で所蔵する幻想的なハスの写真を展示。花の一番美しい瞬間をとらえた作品群は、花の美しさを鑑賞される方、写真撮影の技法等、様々な見方でご覧頂きました。		A
	38	四季の花・風景・写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	10月	FREE		10/4~10/10	-	密にならずに見ていただく事ができるように、スペースを十分とりゆったりと展示し、多くの方に観賞して頂きました。	出品数 33点	A
	39	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて実施。	継続	10月	FREE		10/12~10/16	-	展示資料の前で立ち止まって熱心に読まれる方も多く見られ、販売会の問い合わせも沢山頂き、人気の高さを感じられました。	出品数 133点	A
	40	おもと展	縁起の良い植物として有名なおもとを集めた展示会。	継続	10月	FREE		10/22~10/23	-	2日間と短い開催期間でしたが、愛好者などが多く訪れ、販売コーナーでは多くの愛好家が購入していました。	出品数 70点	A
	41	ミツバチ展 秋編	ミツバチと植物のかかわりを紹介する展示会	継続	10月	FREE		10/4~10/23	-	パネルを使用して養蜂に関する基本的な解説と使用する用具の展示を行いました。ミツバチに興味を持つ人は多く、子供から大人まで熱心に展示を見て頂きました。		A



## 令和4年度 年間事業計画・実績書&lt;イベント・市民協働・自主事業&gt;

施設名 (グループ名)		大船フラワーセンター										
計画												
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
展示会	42	菊花大会 (切花)	第59回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する切り花の展示会。	継続	10月・11月	FREE		10/28～11/23	-	第59回神奈川県菊花大会を開催。出品数は78点(一次3点、二次35点、三次40点)で、多くの菊愛好家に来園頂きました。販売会も好評でした。		A
	43	菊花大会 (盆養他)	第59回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する盆養他の展示会。	継続	10月・11月	FREE		10/28～11/23	-	出品数は225点(特別展示17点を含む) 気候の変化により出品数は減少傾向にあります。多くの方に来場いただきました。		A
	44	ハロウィンディスプレイ	ハロウィンに向けた仮装コーナーや50kgにもなるおぼけカボチャの展示を行う。	継続	10月・11月	FREE		9/25～10/31	-	常陸大宮市のカボチャを園内芝生広場に展示し、お子様が転がして遊んだり、記念撮影をしたり、多くのお客様に喜んで頂きました。		A
	45	色鉛筆植物画展 秋	色鉛筆を使って描いた植物画の展示会。	継続	10月・11月	FREE		-	-	出品者の体調不良のため中止としました	中止	
	46	夜間開園記念展示 冬	夜間開園にあわせ展示を実施。	新規	11月・12月	FREE		12/17・12/18	-	グリーンハウス内をイルミネーションで装飾。ライトアップされた植物やアート展示など、昼間とは違う展示を楽しんで頂きました。		A
	47	クリスマス装飾	クリスマスに植物と関連した展示	継続	11月・12月	FREE		12/1～12/24	-	エントランスやグリーンハウス内を電飾や植物でクリスマスを演出。ゴールドのラッピングで華やかに演出し、多くの来場者に喜んで頂きました。		A
	48	寒蘭展	寒い時期に咲く寒蘭を集めた展示会。	継続	11月	FREE		11/9～11/14	440名	寒蘭展はコアが愛好家が多く、珍しい寒蘭に興味深く観賞して頂きました。	出品数 58点	A
	49	植物アート展 (1)	植物をモチーフとしたアート展示。	継続	11月	FREE		12/3～12/19	-	グリーンハウス内に(ハイビスカス室) テキスタイルアーティスト寺村サチコ氏による作品展を行い、作品に合わせた電飾で演出を行いました。	出品数 1点	A
	50	植物アート展 (2)	植物を題材としたアート展示会	継続	11月	FREE		12/3～12/19	-	グリーンハウス(花木室) テキスタイルアーティスト寺村サチコ氏による作品展を行い、作品に合わせた電飾で演出を行い、多くの来場者に興味深く観賞して頂きました。	出品数 1点	A
	51	パンジー・ビオラ展	人気のパンジー・ビオラを集めた展示会。	継続	12月・1月	FREE		12/6～1/29	-	冬から春にかけて花の少ない時期に、庭やベランダで簡単に育てることのできるパンジー・ビオラの展示を開催し、多くの方に来場頂きました。		A
	52	新春盆栽展	新年にふさわしい華やかな盆栽の展示会。	継続	1月	FREE		1/4～1/15	-	当園にて管理している松・梅等正月にふさわしい盆栽を展示。多くの方が撮影して好評でした。		A
	53	正月装飾	正月を彩る植物の展示会。	継続	1月	FREE		1/4～1/29	-	兎年にちなみ、「兎」・「パニー」・「ラビット」といったワードが名前に入る植物を集めて展示。多くの来場者が興味深く観賞していました。		A
	54	サボテンミニ展示会	人気のサボテンの展示会	継続	1月	FREE		1/29	-	サボテン&多肉植物の品評会をフラワーホール前のスペースにて実施。人気のある植物の為、問い合わせも沢山頂きました。	出品数 77点	A
	55	カカオミニ展示	カカオがチョコレートになるまでの工程を紹介する。	継続	2月	FREE		2/1～2/26	-	パネルによる解説と、原材料・器具の展示。カカオがどのようにチョコレートになるのか?多くの来場者が足を止めて見学していました。		A
	56	フォトコンテスト作品展示	当園主催のフォトコンテストに参加いただいた作品を展示する。	継続	2月・3月	FREE		11/26～2/23	-	花と緑をテーマにフラワーセンターで撮影した写真を募集し、第一展示場で「第4回フラワーセンターフォトコンテスト」を開催しました。多くの方に参加して頂きました。	出品数 149点	A
	57	クリスマスローズ展 (1)	愛好家によるかわいらしいクリスマスローズを集めた展示会。販売会も併せて開催。	継続	2月	FREE		2/25～3/12	-	人気のある展示会で、販売会の問い合わせも沢山頂きました。多くの愛好家に喜んで頂くことができました。	出品数 約100点	A
	58	クリスマスローズ展 (2)	当園で集めたクリスマスローズの展示会。	継続	2月	FREE		2/25～3/12	-	当園にて育成を行ったクリスマスローズの展示を園内各所にて展示を行いました。多くの来園者に喜んで頂きました。		A
	59	花に魅せられて写真展	フラワーセンターで撮影した花を中心とした写真展。	継続	10/19～10/24	FREE		6/7～6/19	-	10月で予定していましたが、今期は6月に神奈川自然写真の会と合同で開催しました。多くの来場者が季節季節の花の写真に興味深く観賞していました。		A
	60	花ざんまい写真展	たくさんの花の写真を集めた展示会。	継続	3月	FREE		2/28～3/5	123名	2月26日に開催したデジタル教室参加、展示希望者の作品もあわせ展示を行いました。	70点(別途、デジタル教室参加者の展示あり11作品)	A
	61	ランタンキュラス展	花卉が重なった姿が人気のランタンキュラスを集めた当園主催の展示会。	継続	3月	FREE		3/1～3/7	-	鉢:32品種51点 ラックス系の多品種・大輪系切り花の展示を行いました。多くの来場者に好評でした。	32品種 51点	A
	62	サボテン展	人気のサボテンを集めたミニ展示会。	継続	3月	FREE		3/10～3/12	-	今展示会は人気があり、来場者の反応も好評でした。花期の展示で華やかな会場となり人気を集めました。	出品数 70点	A
	63	植木品評会	植木生産農家による展示会&販売会。	継続	3月	FREE		3/10～3/12	-	庭木をお買い上げになる来場者で賑わいました。特に仕立物の恐竜の植木は、多くのお客様の目に留まり注目を集めていました。		A
	64	春蘭展	春咲きの蘭の展示会。	継続	3月	FREE		3/14～3/18	741名	日本・中国・韓国の春蘭を展示。週末には多くのお客様が来場し好評でした。	出品数 56点	A
	65	花の絵画展3月	障がい者団体による絵画展	継続	3月	FREE		3/15～3/21	-	コロナ感染拡大の兆しがあり、計画していた展示は中止となりましたが、当園所有のポタニカルアートの展示を行いました。	代替展示	A
	66	花の会写真展	花を自由な写真の撮り方で撮影した写真展。	継続	3月	FREE		3/21～4/2	-	フラワーセンターで撮影した花の写真を選定して展示しました。多くの写真好きのお客様に来場いただきました。	出品数 65点	A
	67	季節の写真展示	写壇大船による季節の写真展示	継続	通年	FREE		4/1～3/31	-	本館2Fの壁面に写真の展示を行い、華やかに演出を行いました。季節ごとの入れ替展示はヘビュユーザーの来園者には大変好評でした。		A
	68	季節の盆栽展示	フラワーセンター保有の盆栽を展示する。	継続	通年	FREE		4/1～3/31	-	事務所前展示コーナーに年間を通じて、季節ごとの展示を行いました。多くのお客様が撮影し、好評でした。		A
	69	季節の山野草展示	季節ごとの野草を紹介する。	継続	通年	FREE		4/1～3/31	-	事務所前展示コーナーに年間を通じて、季節ごとの展示を行いました。多くのお客様が興味深く観賞し、撮影していました。		A
	70	四季の立体花壇	立体花壇を使ったオリジナル展示。	継続	年4回	FREE		年4回	-	春夏秋冬、季節ごとの花材を使い季節感のある展示を行いました。立体花壇の前で記念撮影をしているお客様が大勢いました。		A
	71	こわい植物展	毒がある、トゲがある、見た目が怖いなどの植物の展示	継続	10月	FREE		10/1～10/30	-	虫を食べる、毒がある、トゲがある、他の植物に寄生するなどのちょっと怖い特性を持つ植物を展示し、植物の不思議に興味を持って頂きました。		A
72	スイートピー展	コロナ禍で展示休止していたが、R4年度再開	継続	2月	FREE		2/11～2/26	-	神奈川県産のスイートピー、50品種以上、約1000本のスイートピーの展示を行いました。甘い花の香りと、展示数の多さで来場者を魅了しました。		A	
73	押し花作品展	コロナ禍で展示絵画休止していたが、R4年度再開	新規	10月	FREE		10/12～10/16	-	過去本館2階で展示会を開催したが、今年度は第一展示場展示場で開催しました。広いスペースで多くの方に見て頂くことができました。	出品数 40点	A	

## 令和4年度 年間事業計画・実績書&lt;イベント・市民協働・自主事業&gt;

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター										
計画												
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
講座	1	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	4月	FREE		4/10	58名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(ジャクナゲ・御衣黄・ウコン・オウゴンマサキ他)		A
	2	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	5月	FREE		5/8	60名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(ハンカチノキ・ヒトツバタゴ・ジャクヤク他)		A
	3	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	6月	FREE		6/12	50名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(アジサイ・ハナショウブ・ネムノキ他)		A
	4	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	7月	FREE		7/10	30名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(ハス・スイレン・カールドン・ムクゲ他)		A
	5	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	8月	FREE		8/14	40名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(イランイラン・モンステラ・ゴレンシ他)		A
	6	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	9月	FREE		9/11	41名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(ヒヨウタン・ブラジルヤシ・サルスベリ他)		A
	7	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	10月	FREE		10/9	32名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(シモバシラ・ブルメリア・コスモス他)		A
	8	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	11月	FREE		11/13	30名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(キク・ローゼル・ツワブキ・タイワンツバキ他)		A
	9	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	12月	FREE		12/11	28名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(セイヨウヒラギ・サザンカ・シクラメン他)		A
	10	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	1月	FREE		1/15	37名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(春の七草・センリョウ・マンリョウ他)		A
	11	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	2月	FREE		2/12	46名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(ウメ・フクジュソウ・セツブンソウ他)		A
	12	季節の植物ガイド(園長さんぽ)	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	3月	FREE		3/12	48名	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内。案内後は見学した植物にちなんだ飲み物や食べ物を提供し、好評を得ております。(玉縄桜・アーモンド・ボリジ・ミツマタ他)		A
	13	四季の菊作り・春	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	4月	60		4/14	4名	年3回開催の菊作りセミナー「春編」 咲締めの方法についての解説や質疑応答が活発に行われて盛況でした。		A
	14	母の日の寄せ植え作り	親子で作る寄せ植え教室	継続	5月	20組40名		4/30	13名	小学生と保護者を対象にした寄せ植え教室。日ごろから家庭でガーデニングを行っているお子様は手際よく制作してました。		A
	15	多肉植物の寄せ植え作り	展示会と連携教室 ※講師：神奈川県サボテン・多肉植物愛好クラブ連合会会長	継続	5月	40		5/7	14名	感染拡大防止御為、人数を制限して開催しました。人気の教室で、参加した人たちは喜びの声を沢山聞きました。		A
	16	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	5月	FREE		5/19	14名	バラの時期に合わせたセミナーとして、バラのガイドツアー(有鳥氏)を実施。バラ園内のバラのガイドと合わせ夏剪定の方法についてお話を頂き、大変好評でした。		A
	17	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	5月	FREE		5/26	17名	バラの時期に合わせたイベントとして、バラのガイドツアー(玉置氏)を実施。ガイドツアーと合わせ、バラの香りがする香水作成の紹介なども頂き、好評でした。		A
	18	フラワーアレンジメント	生花を使用したフラワーアレンジメント教室	継続	5月	40		5/14	19名	バラを使用したアレンジメント教室を開催。多くの家族に参加を頂き、大変好評の教室となっています。		A
	19	色鉛筆植物画入門「春」	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	40		4/24	6名	色鉛筆を使用して季節の植物を描く教室「春」を開催。参加者は少ないものの、参加者からは勉強になりましたとの讃美の声を頂きました。		A
	20	四季の菊作り・初夏	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	5月	60		4/14	6名	初夏に行う菊の作業についての講習を行って頂きました。このような講習は参加しなくても少ないようで、参加者には喜んで頂くことができました。		A
	21	父の日の寄せ植え作り	親子で寄せ植え作り	継続	6月	20組40名		6/4	13名	小学生と保護者を対象に父の日のプレゼント用の寄せ植え作りを開催しました。参加者には大変喜んでいただけました。		A
	22	ペゴニアの楽しみ方	展示会と連携教室 ※講師：日本ペゴニア協会湘南支部会員	継続	6月	60		4/16	15名	ペゴニア講座は講師の都合で開催が中止となりましたが、サクラソウ講座を湘南サクラソウの会に依頼して開催しました。	代替え開催	A
	23	花を咲かせる洋ラン栽培	展示会と連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	6月	60		7/22	9名	蘭の採り方についての講習会を行いました。参加者から質問も多く出て、活気ある講習会でした。		A
	24	色鉛筆植物画入門「夏」	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	40		7/9	10名	色鉛筆を使用して季節の植物を描く教室「夏」を開催しました。		A
	25	花育実践サポート講座	※神奈川県園芸協会の協力による	継続	7月	40		10/22	-	クイズに挑戦された方に「花鉢プレゼント」を行いました。		A
	26	フラワーアレンジメント教室	生花を使用したフラワーアレンジメント教室	新規	7月	40		7/30	11名	トロピカルフラワーを使用したアレンジメントの教室を開催しました。多くの家族に喜ばれました。		A
	27	食虫植物教室①～⑧	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	200		8/9～14	147名	食虫植物の解説、ハエトリソウの補虫実験、育て方、病気についての講習、ハエトリソウの植え替え方法の解説と実習を行い、好評でした。		A
	28	ピンホールカメラで写真現像体験①～④	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定		8/27 8/28	7名 10名	参加者は撮影場所を選んで良い構図の写真を撮影し好評でした。28日はあいにく雨天となってしまったため数分のシャッター時間が必要となったが、参加者は撮影場所を選んで、雨の植物の写真を撮るを楽しんでいました。		A
	29	秋のこけ玉盆栽作り	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南文才教室講師	継続	9月	80		9/23	43名	モミジなど秋らしい素材を使った苔玉作りを開催。多くの方に参加して頂き、好評でした。		A
	30	洋ラン栽培の楽しみ	展示会との連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	9月	60		11/3	2名	基本的なランの種類についての説明、1年を通じての栽培方法など参加者は熱心に聞いていました。		A
	31	押し花の色紙作り	展示会との連携教室 ※講師：湘南おしほな会会長	継続	10月	30		9/28	4名	秋の花を使用して、フレームを作るセミナーを開催しました。		A
	32	色鉛筆植物画入門「秋」	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	40		10/22	7名	色鉛筆を使用して季節の植物を描く教室「秋」を開催。		A
	33	四季の菊作り・冬の作業と観賞	講演後、菊花展のご案内 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	10月	60		11/6	5名	菊つくりの現状、苗の作り方、育て方の講習を行いました。育て方についての質疑応答も多く、熱心に聞き入る参加者が多く盛況でした。		A
	34	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	10月	FREE		10/17	12名	バラの時期に合わせたセミナーとして、バラのガイドツアー(有鳥氏)を実施。バラ園内のバラのガイドと合わせ冬剪定の方法について講習を頂きました。		A
	35	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40		12/10	AM:19名	受付開始から多くの応募があり、抽選を行うほどの人気でした。		A
	36	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40		12/10	PM:21名	受付開始から多くの応募があり、抽選を行うほどの人気でした。		A
	37	クリスマスリースづくり	自然素材のリース作り	継続	12月	30		12/3	21名	クリスマスのこの時期に人気のセミナーで毎年開催。使用した木の美についての説明なども加えて園内の見学案内を行いました。		A
	38	松ぼっくりのミニツリーづくり①～⑥	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	300		12/20～25	9名	松ぼっくりツリーづくり・光ツリーづくりの2種のワークショップを開催しました。		A
	39	バラの剪定実演	バラ園で剪定を解説	継続	1月	120		1/9	36名	当園スタッフによるバラの冬剪定の講座を開催。多くの方に参加して頂きました。		A
	40	色鉛筆植物画入門「冬」	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	40		2/26	15名	色鉛筆を使用して季節の植物を描く教室「冬」を開催。		A
	41	クリスマスローズ教室(3)	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60		3/8	11名	クリスマスローズの植え替え、育て方の講座。3回開催の3回目。参加者は熱心に解説を聞き、栽培法を学んでいました。		A

## 令和4年度 年間事業計画・実績書&lt;イベント・市民協働・自主事業&gt;

施設名 (グループ名)		大船フラワーセンター										
計画												
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
講座	42	ウメガイド (園長ウメさんぽ)	見ごろのウメ園をご案内	継続	2月	FREE		2/12	46名	当園園長の梅のガイドツアーを開催しました。46名のお客様が参加し、ウメの説明を熱心に聞いていました。		A
	43	クリスマスローズ教室 (1)	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60		2/23	15名	クリスマスローズの植え替え、育て方の講座。3回開催の1回目。参加者は熱心に解説を聞き、栽培法を学んでいました。		A
	44	クリスマスローズ教室 (2)	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60		3/1	12名	クリスマスローズの植え替え、育て方の講座。3回開催の2回目。参加者は熱心に解説を聞き、栽培法を学んでいました。		A
	45	早春の苔玉づくり	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	80		2/4	40名	共通の苗木2種類と、選べる苗木1種類の計3種類の苗木を使用して制作し、最後に受け皿も選べたため、素材選びも楽しんで頂きました。		A
	46	初心者のためのデジカメ教室	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	40		2/25	13名	初心者から経験者まで、技術に応じて個別に指導を頂く教室。撮影マナー・技術・画角例などの座学、トリミングなどの加工、プリントを学び好評でした。		A
	47	ラナンキュラスを楽しもう	展示会との連携教室 ※講師：ラナンキュラス生産農家	継続	3月	60		3/4	23名	育成方法や株分け方法、肥料など愛好家ならではの質問も多く盛況に終わりました。		A
	48	えびねの栽培講座	エビネについての解説と育て方の講座	新規	4月16日	15		4/16	8名	えびね展開催期間中に植物の解説と育て方の講義を開催。		A
	49	サクラソウ講座	サクラソウの講座	新規	4月16日	15		4/16	12名	さくらそう展開催期間中に育て方などの講義を開催。		A
	50	押し花フレーム作り	押し花作品展開催に合わせて、セミナーを開催	新規	10月	15名		10/30 AM	AM:3名	神奈川県押花倶楽部の展示会会期中にセミナーを開催。		A
	51	押し花アクセサリー作り	押し花作品展開催に合わせて、セミナーを開催	新規	10月	15名		10/30 PM	PM:10名	神奈川県押花倶楽部の展示会会期中にセミナーを開催。		A
	52	ハスのガイドツアー	早朝開園に合わせてハスを紹介するツアー	新規	7月	600		7/2~31	620名	7/2, 3, 9, 10, 12, 13, 14, 15, 20, 21, 22, 23, 24, 30, 31日の15日間、AM2回のガイドツアーを開催。ハスの説明を園長・木原が行い、大変好評でした。		S



## 令和4年度 年間事業計画・実績書&lt;イベント・市民協働・自主事業&gt;

施設名(グループ名)

大船フラワーセンター

種別		計画					実施状況					備考欄	自己評価
No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況		備考欄		
1	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	FREE		4/3 4/17	82名 150名	4/3 チェロの魅力 4/17 ~クレ・ド・ブーケ~			A	
2	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	FREE		5/1 5/15	141名 170名	5/1 ロス・トレス・アミーゴス 5/15 弦楽四重奏フルーゲルカルテット			A	
3	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	FREE		6/6 6/19	173名 166名	6/6 弦楽四重奏 カルテット・クレール 6/19 金管五重奏Brass Times			A	
4	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	FREE		7/3	127名	サクソフォンカルテット「グリーンレイ」			A	
5	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	FREE		7/16	400名	芝生エリア 60周年記念コンサート			A	
6	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	FREE		8/7 8/21	119名 87名	8/7 セレーノ・トリオ 8/21 「夏休み!キッズコンサート!」			A	
7	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	FREE		9/4	140名	ファゴットの魅力			A	
8	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	FREE		9/18	70名	Cheney Horn Quartet ~チーニ・ホルンカルテット (ひょうたん展の為グリーンハウスで演奏)			A	
9	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	FREE		10/2 10/17	176名 195名	10/2 ソプラノ・ヴァイオリン・ピアノ 10/17 クレ・ド・ブーケ~			A	
10	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	FREE		11/6 11/20	161名 99名	11/6 BRIDGE 郷原繁利・竹内大輔デュオ 11/20 ラ・ピスト			A	
11	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	FREE		12/4 12/18	138名 138名	12/4 クラリネットデュオコンサート 12/18 クリスマスソングをあなたに			A	
12	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	FREE		1/9 1/22	146名 167名	1/9 新春! 箏・尺八の調べ 1/22 ヴァイオリンとピアノのハーモニー			A	
13	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	FREE		2/5 2/19	185名 140名	2/5 フルーツ四重奏 2/19 ヴァイオリンデュオコンサート			A	
14	フラワーコンサート	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	FREE		3/5 3/20	168名 164名	3/5 ホルンデュオコンサート 3/20 KIKI クラリネットアンサンブル			A	
15	春のクイズラリー	見ごろの花を中心にしたクイズラリー	継続	4月	FREE		4月29日 ~5月8日	1872名	「GWクイズラリー」を開催。クイズを楽しみながら園内の見どころを廻れる様、園内6カ所にクイズを設置。参加者には花の種のプレゼントを行い好評でした。			A	
16	不思議なかたちのきのこたち	きのこの観察や、プラバンストラップ作りができるイベント。	新規	5月	FREE		2/25~2/26	30名	キノコのプラバンづくりの開催ができず、夜間開園のワークショップを開催し、桜の花のプラバンづくりを行いました。参加者には大変喜んで頂きました。		代替え開催	A	
17	ミニビオトープづくり	ミニサイズのビオトープを作るイベント	新規	5月	20		5/5	10名	鉢に水草3種を植え込む体験。プラスチックの水鉢を持ち帰ることができるワークショップを行いました。			A	
18	ハスの早朝開園	昼にはお花が閉じてしまうハスの花を一番きれいな状態である朝に観察する	継続	7月	FREE		7月 15日間	-	7/2, 3, 9, 10, 12, 13, 14, 15, 20, 21, 22, 23, 24, 30, 31日 通常より2時間早く7:00に開園、早朝のさわやかな空気の中、ハスを鑑賞して頂き喜んで頂きました。			A	
19	夏のクイズラリー	見ごろの花を中心にしたクイズラリー	継続	7月・8月	FREE		8/20 21	112名 124名	夜間開園の二日間、グリーンハウス内にて無料で参加できるクイズラリーを行いました。子供から大人まで喜んで参加して頂きました。			A	
20	ミツバチの内検・採蜜体験会	園内で飼育しているミツバチの巣箱の中の観察と、採れた蜜を試食するイベント	継続	8月	60		10/15	25名	西洋ミツバチの巣箱の内検を体験して頂く企画。その後、採蜜の方法を見学し、採れた蜜を楽しそうに試食して頂きました。			A	
21	敬老の日イベント	ご来園いただいたお客様へ花鉢のプレゼントを実施	継続	9月	100		9/19	100名	開園から先着 100名様限定で花鉢をプレゼントする企画。年齢は関係なくプレゼントし、皆様喜んでいただきました。			A	
22	フラワーカーニバル	ワークショップやコンサートでお客様をお迎えする秋のお祭りイベント。	継続	10月	FREE		10/1~10/31	-	ハロウィン期間として様々なイベントを毎週末に展開。ハロウィンワンドラリー、カボチャの重さあてクイズ、ナイトハロウィンなど来園者楽しんで頂きました。			A	
23	ミツバチの内検・採蜜体験会	園内で飼育しているミツバチの巣箱の中の観察と、採れた蜜を試食するイベント	継続	10月	30		10/23	33名	西洋ミツバチの巣箱の内検を体験して頂く企画。その後、採蜜の方法を見学し、採れた蜜を楽しんで頂きました。			A	
24	鎌倉ジュニアオーケストラ特別コンサート	湘南地区で小学生から高校性まで活躍するオーケストラ団体の特別コンサート	継続	10月	FREE		9/24	31名	計画していたコンサートは日程の調整がつかず見送りの為、9/24にトロンボーンコンサートを開催しました。あいにくの雨でしたが、来場者には楽しんでいただけました。		代替え開催	A	
25	ナゾトキラリー	園内のクイズスポットを回るラリー	継続	10月	FREE		10/8~31	2648名	ハロウィンウィーク中、園内各所を散歩していただきながら、多くのご家族で楽しんで頂きました。			A	
26	ハロウィンのお菓子配布	お子様向けのお菓子配布	継続	10月	FREE		10/1~31	お菓子配布合計4500個	期間中にハロウィンの合言葉を言ってくれたお子様にお菓子をプレゼント(約4500個)しました。お子様、ご家族に大変喜んで頂きました。			A	
27	展示会ラリー	期間中、展示会へ複数訪れるとプレゼントを配布するイベント	継続	9月~11月	FREE		2/4~3/31	景品配布合計156個	花が少ない時期の、来園促進のイベントとして、2月4日より開始しました。多くのリピーターに来場いただきました。			A	
28	ポインセチア配布	クリスマス装飾で利用したポインセチアの配布イベント	継続	12月	55		12/25	40名	グリーンハウスのツリーとして装飾していたポインセチアの鉢植えを希望者にプレゼント(約40個)しました。お客様には大変喜んで頂きました。			A	
29	新春くじ引き	新年最初にご来園いただいたお客様へ福引イベントを実施	継続	1月	800		1/4・1/5 1/8	422名・469名 425名	毎年恒例の新春くじ引きを今年も2日間で開催。地域連携を行っている企業様に景品を協賛していただき、多くのお客様にお配りすることができました。			A	
30	カレンダープレゼント	園内の毎月の見ごろの花を集めたオリジナルカレンダーを制作し配布	継続	1月	50		1/6	50名	先着50名様に大船フラワーセンターのオリジナルカレンダーをプレゼント。数量限定でしたが、お客様には大変喜んでいただきました。			A	
31	七草がゆのふるまい	1月7日に春の七草が入ったお粥をふるまうイベント	継続	1月	100		1/7	50名	カフェスペースを利用して、七草粥のふるまいを行いました。開始から25分程で用意した50食の配布を終了するほど盛況でした。			A	
32	節分のお面づくり	節分に合わせてオリジナルのお面を制作できるイベント	継続	2月	200		1/29~2/5	20名	鬼の顔のぬりえを利用したお面づくりの企画。インフォメーションに気軽に作れるコーナーを設置し、皆楽しんでお面作りをしていました。			A	
33	節分福豆プレゼント	節分に合わせて、来園者に福豆をプレゼントするイベント	継続	2月	400		2/3	先着200名	先着200名に節分福豆をプレゼント。お客様には喜んで頂きました。			A	
34	バレンタインチョコ配布	バレンタインに合わせて、チョコをプレゼントするイベント	継続	2月	540		2/11, 12	先着200名 合計400名	2/11と12日の2日間、先着200名様にチョコレートをプレゼント。			A	
35	玉縄桜まつり	玉縄桜を楽しむイベント。	継続	2-3月	FREE		2月~3月	-	夜桜のライトアップを行い(2月25日・26日)、夜間開園を開催。昼間とは違う幻想的な夜の桜を、多くのお客様が記念撮影をしていました。			A	
36	「鎌倉のサクラ」講演会	鎌倉生まれの桜について学べる講演会	継続	3月	60				今年は開催しませんでした		中止		
37	イースターフォトスポット	季節の装飾	新規	4月	FREE		4月9日 ~24日	-	本館1階インフォメーションにイースターをイメージした装飾を行いました。			A	
38	母の日お絵描きボード	季節の装飾	新規	4月下旬から 5/8	FREE		4月26日 ~5月8日	102名	本館1階インフォメーションに「母の日お絵描きボード」を設置し、参加いただいたお子様の作品はボードに展示させて頂きました。展示枚数合計102枚。			A	
39	開園60周年イベント	開園60周年を記念したイベント	新規	7月	FREE		7/16~7/18	3日間 合計2,969名	60周年感謝祭として、16日は「感謝の集い」を開催。17日・18日は音楽のステージや販売、体験、ワークショップ、キッチンカーで多くのお客様に楽しんでいただきました。			S	

その他イベント





令和4年度 年間作業実施計画・実績書

様式4

施設名(グループ名)	大船フラワーセンター
------------	------------

分類	作業の種類	頻度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
展示植物	ハナショウブ管理	除草	3回/年	計画 実施												
	ハナショウブ管理	点検・施肥・殺虫殺菌・水調整	通年	計画 実施												
展示植物	シヤクヤク管理	施肥	2回/年	計画 実施												
	シヤクヤク管理	点検・施肥・殺虫殺菌・除草・灌水	通年	計画 実施												
展示植物	バラ管理	剪定・施肥	2回/年	計画 実施												
	バラ管理	点検・殺虫殺菌・除草・灌水・マルチング	通年	計画 実施												
展示植物	水生植物管理	植え替え	1回/年	計画 実施												
	水生植物管理	点検・施肥・落葉処理	通年適宜	計画 実施												
展示植物	展示植物管理	剪定・刈込	通年	計画 実施												
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り	通年	計画 実施												
	ラベル管理	ラベル確認・設置	1回/年	計画 実施												
展示温室植物	展示植物管理	剪定・刈込	1回/年	計画 実施												
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	計画 実施												
	ラベル管理	点検・ラベル確認・設置	1回/年	計画 実施												
植え替え花壇	花壇植物管理	植え替え	3回/年	計画 実施												
	花壇植物管理	施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り・除草	通年	計画 実施												
バックヤード植物	鉢物管理	植え替え	1回/年	計画 実施												
	鉢物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	計画 実施												
	鉢物管理	ラベル確認・施肥・殺虫殺菌	鉢物管理	計画 実施												

注) 分類や作業の種類、実施時期等を記入すること  
 計画は、青、実施は赤で示すこと  
 作業内容等で説明を要するものは、備考欄または別紙により説明を記すること

○ 利用者数推移

様式5

施設名	大船フラワーセンター
-----	------------

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年実績	54,041	61,196	18,669	7,329	5,833	8,219	21,552	12,878	5,033	5,273	7,725	31,030	238,778
令和元年実績	28,493	51,292	13,649	7,301	4,416	6,487	15,132	13,020	5,081	7,025	13,303	3,528	168,727
令和2年実績	2,446	0	9,816	11,624	7,428	8,301	30,524	19,729	6,804	6,450	17,013	20,055	140,190
令和3年実績	24,329	31,212	11,429	10,247	5,242	11,908	30,146	17,114	7,006	7,812	11,015	24,181	191,641
令和4年実績	20,905	40,819	13,304	10,616	6,032	10,103	29,602	14,163	6,068	7,042	12,354	25,190	196,198

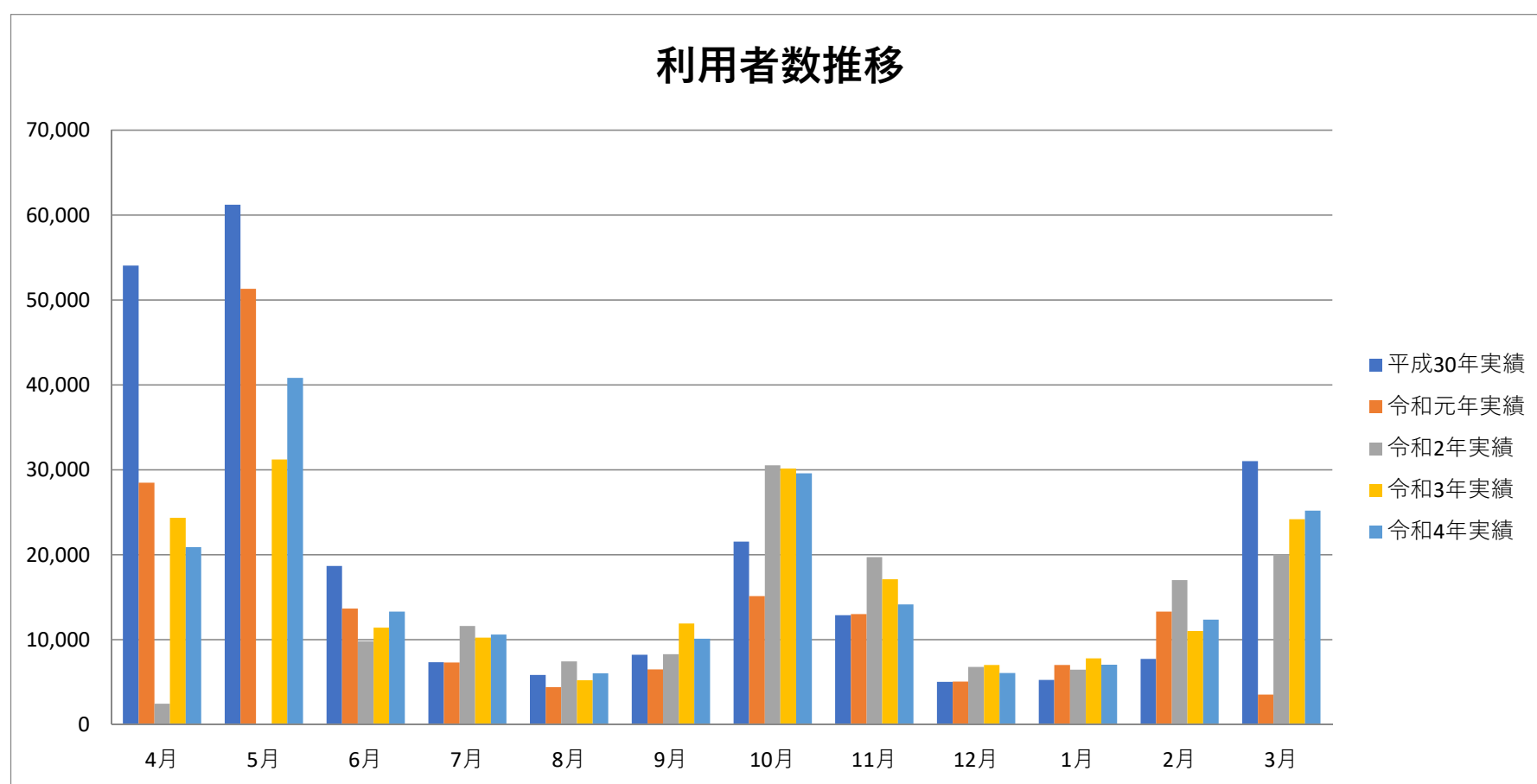
※令和元年3月度は新型コロナウイルスの影響で開園日は8日間のみ開園

※令和2年4月度は7日間開園後緊急事態宣言により休園

※令和2年5月度は全日休園

※令和2年6月度は9日より再開園

※令和3年1月～3月は緊急事態宣言によりイベント・展示会は中止



## ○ 苦情・要望・事故等の状況と対応

## 【 問い合わせ・苦情・要望件数 】

		計			
問合せ件数	電話	5,610件	来所	31件	
苦情件数	電話	件	来所	70件	
要望件数	電話	件	来所	85件	
	電話	件	来所	件	
	電話	件	来所	件	
通報件数	警察	件		件	消防 4件

【管理運営月報より】

## ※頻度の多い事例、特徴的な事例など

内容	月日	場所	相手方	対応	改善策・活用策等
<苦情> 日陰ベンチが少ない	8月		ご利用客	コロナ感染拡大防止としまして、ベンチ数を減らしております。今しばらくご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。	感染状況を見ながらベンチ数を徐々に増やしていく
<要望> カフェの食事をおいしくしてほしい	3月		ご利用客	4月よりカフェがリニューアルし、メニューも一新します。幅広い年齢層に好まれるメニューとなりますので、ご来店をお待ちしております。	メニューのリニューアル
<要望> ペットも入れるようにしてほしい	4月		ご利用客	園内には貴重な植物が植えてあります。そのような植物が痛むことがありますので、禁止とさせて頂いております。	POPやHPなどで告知し、お客様のご理解を得る

## 《事件・事故》

内容	月日	場所	相手方	対応	改善策・活用策等
老婦人がグリーンハウス横のトイレ階段で躓き、頭部を打撲	4月5日	グリーンハウス横トイレ	ご利用客	救急車にて搬送	
老婦人が具合が悪くなり、家族が救急車を要請	5月22日	本館 2F	ご利用客	救急車にて搬送	
ピクニックグラウンドで走り回っていたお子様がポプラの下枝でまぶたに怪我をした	7月10日	ピクニックグラウンド	ご利用客	救急車にて搬送	注意喚起のPOP設置と下枝の剪定
当園スタッフがスタンド照明を片付ける際に頭部に機器が落下し、打撲	10月24日	バラ園	スタッフ	救急車にて搬送	複数名で作業を行うことと、ヘルメットの着用

※行政へ緊急連絡を行ったものは必ず記載する。

## 特記事項

R4年度は事故が4件ありましたが、どれも大事に至ることはなく済みました。いつ何処で何が起こるかわかりませんので、暑い時期の熱中症予防対策としての声かけや園内放送、雨の日の滑りの注意喚起他常にお客様に声かけを心がけて、少しでも事故が減るように努めてまいります。



分析・評価

【苦情分類件数】

共通事項		管理運営		維持管理		霊園関係	
分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数
接遇	2	ホームレス		施設	14	霊園管理	
動物・犬		スポレク		(遊具含む)		施設維持管理	
動物・その他	2	占用		草地	2	樹木	
その他	2	露天		樹木	9	募集	
		催し物	7	農薬関係		外人区	
		不法駐車		清掃	6	管理料	
		喫煙		工事		承継手続き	
		売店・駐車場	8	その他	10	個人情報	
		その他	8			その他	

【要望分類件数】

共通事項		管理運営		維持管理		霊園関係	
分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数	分類事項	件数
接遇		ホームレス		施設	16	霊園管理	
動物・犬	1	スポレク		(遊具含む)		施設維持管理	
動物・その他		占用		草地	4	樹木	
その他		露天		樹木	14	募集	
		催し物	13	農薬関係		外人区	
		不法駐車		清掃		管理料	
		喫煙		工事		承継手続き	
		売店・駐車場	15	その他		個人情報	
		その他	22			その他	

【分析・評価内容】

・苦情要望に関しまして、件数に於いては昨年とほぼ同数の件数を頂いております。（昨年156件、今年155件）毎年頂く内容としましては、①樹名板を増やしてほしい ②ベンチを増やしてほしい ③ペットも入れて欲しい ④子供の遊具（ボール・縄跳び）持ち込み許可にしてほしい などが多いものです。今年はカフェに関しての苦情・要望が多かったように感じます。特にメニューを増やしてほしいとか美味しくしてほしい、食べる場所（イス・テーブル）が少ないなどのご意見を頂きました。令和5年4月より第二期の指定管理がスタートするにあたり、カフェのリニューアルも行いました。メニューに関しては、幅広い年齢層に受け入れられるように、スパゲッティやうどんを追加し、お子様にも好まれるポップコーンも増やしました。これからイスやテーブルなども増やしていき、多くのお客様にご利用いただけるよう努めてまいります。

また、頂いた苦情・要望に関しては、スタッフで共有し出来るところから改善してまいります。皆様の憩いの場所として、多くの方が来園して頂けるよう植栽管理を今まで以上にしっかりと行い、イベント・展示会の充実を図り、「また来たい」と皆様を感じて頂ける植物園を目指してまいります。

## ○ 事業収支

(単位：円)

区分		予算	決算	差額	
収入	指定管理料	94,375,926	94,375,926	0	
	利用料金収入	62,842,674	44,365,760	-18,476,914	
収入計		157,218,600	138,741,686	-18,476,914	
支出	人件費（給与、各種手当、法定福利費、日々雇用賃金等）	常勤職員	73,060,000	68,059,342	-5,000,658
		非常勤職員	5,526,000	15,827,190	10,301,190
		人件費計	78,586,000	83,886,532	5,300,532
	事務費	旅費	90,000	73,439	-16,561
		通信運搬費	560,000	627,767	67,767
		消耗品等	8,940,000	4,669,517	-4,270,483
		印刷製本費	4,420,000	4,387,790	-32,210
		広告宣伝費	840,000	940,000	100,000
		賃借料	3,529,000	1,844,037	-1,684,963
		役務費	2,582,000	2,417,880	-164,120
		事業費	6,857,000	9,694,427	2,837,427
		研修費	150,000	0	-150,000
		事務費計	27,968,000	24,654,857	-3,313,143
	管理費	光熱費	7,000,000	7,496,000	496,000
		燃料費	360,000	213,355	-146,645
		修繕費	2,900,000	764,297	-2,135,703
		清掃委託	3,774,000	9,751,675	5,977,675
		保守点検・委託料 （清掃委託を除く）	12,087,000	12,744,960	657,960
		租税公課・雑費	85,000	10,650	-74,350
		管理費計	26,206,000	30,980,937	4,774,937
直接経費計		132,760,000	139,522,326	6,762,326	
一般管理費		10,166,000	8,689,578	-1,476,422	
小計		142,926,000	148,211,904	5,285,904	
消費税（10%）		14,292,600	14,821,190	528,590	
支出計		157,218,600	163,033,094	5,814,495	
収支		0	-24,291,408	-24,291,409	

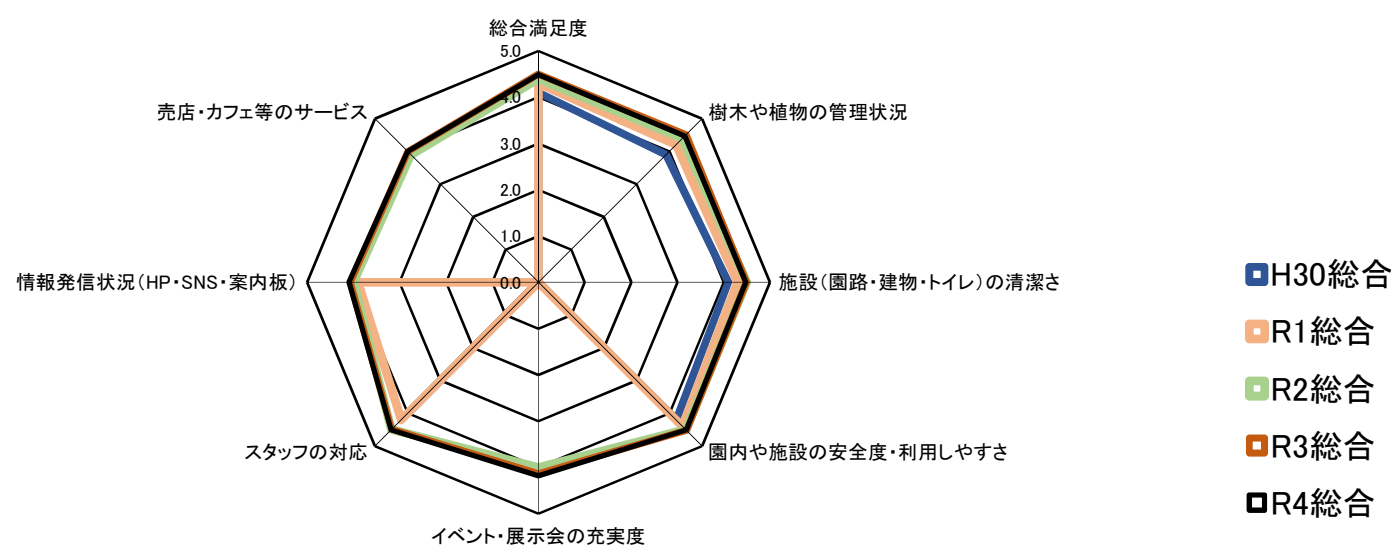
## 令和4年度 支払内訳書

(単位：円)

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計額	備考		
収入	指定管理料	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,660	7,864,666	94,375,926			
	利用料金収入	4,893,720	10,095,120	2,793,280	2,645,470	1,396,020	2,175,990	6,956,300	2,992,800	1,082,730	1,357,190	2,622,140	5,355,000	44,365,760			
収入計		12,758,380	17,959,780	10,657,940	10,510,130	9,260,680	10,040,650	14,820,960	10,857,460	8,947,390	9,221,850	10,486,800	13,219,666	138,741,686			
支出	人件費 (給与、各種手当、法定福利費、 日々雇用賃金等)※1	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,998,877	6,898,885	83,886,532			
	事務費	旅費	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	7,439	6,000	73,439		
		通信運搬費	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,314	52,313	627,767		
		消耗品等	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,126	389,131	4,669,517	
		印刷製本費	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,649	365,651	4,387,790	
		広告宣伝費	82,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	940,000	
		賃借料	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,669	153,678	1,844,037	
		役務費	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	201,490	2,417,880	
		事業費	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,868	807,879	9,694,427	
		研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		事務費計	2,058,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,054,116	2,055,555	2,054,142	24,654,857	
	管理費	光熱費	446,579	406,651	566,641	686,999	828,005	761,394	564,244	477,900	776,064	769,919	737,631	473,974	7,496,000		
		燃料費	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,779	17,786	213,355		
		修繕費	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,691	63,696	764,297		
		清掃委託	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,639	812,646	9,751,675		
		保守点検・委託料(清掃 委託を除く)	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	1,062,080	12,744,960		
		租税公課・雑費	3,000	0	0	3,000	0	0	1,000	0	3,000	0	650	0	10,650		
管理費計	2,405,768	2,362,840	2,522,830	2,646,188	2,784,194	2,717,583	2,521,433	2,434,089	2,735,253	2,726,108	2,694,470	2,430,182	30,980,937				
直接経費計	11,462,761	11,415,833	11,575,823	11,699,181	11,837,187	11,770,576	11,574,426	11,487,082	11,788,246	11,779,101	11,748,902	11,383,209	139,522,326				
一般管理費	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,131	724,137	8,689,578			
小計	12,186,892	12,139,964	12,299,954	12,423,312	12,561,318	12,494,707	12,298,557	12,211,213	12,512,377	12,503,232	12,473,033	12,107,346	148,211,904				
消費税(10%)	1,218,689	1,213,996	1,229,995	1,242,331	1,256,131	1,249,470	1,229,855	1,221,121	1,251,237	1,250,323	1,247,303	1,210,734	14,821,190				
支出計	13,405,581	13,353,960	13,529,949	13,665,643	13,817,449	13,744,177	13,528,412	13,432,334	13,763,614	13,753,555	13,720,336	13,318,080	163,033,094				

## ○ 利用者アンケート調査結果

指定管理者名	アメニス大船フラワーセンターグループ				
施設名	大船フラワーセンター	指定期間	2018.4.1～2023.3.31		
実施期間	対象者	回答数	実施方法	備考	
2022年4月1日～2023年3月31日	利用者	1,345件	依頼による自由記入	8段階評価	
項目	H30総合	R1総合	R2総合	R3総合	R4総合
総合満足度	4.1	4.3	4.4	4.5	4.5
樹木や植物の管理状況	3.9	4.2	4.4	4.5	4.5
施設（園路・建物・トイレ）の清潔さ	4.1	4.3	4.5	4.5	4.5
園内や施設の安全度・利用しやすさ	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5
イベント・展示会の充実度			4.0	4.1	4.2
スタッフの対応	3.9	4.2	4.5	4.5	4.5
情報発信状況（HP・SNS・案内板）		3.9	4.0	4.1	4.1
売店・カフェ等のサービス			3.9	4.0	4.0



## 〔特記事項〕

・ R1年度までは5段階評価。R2年度より8段階に修正。

## 【分析、評価、改善策、今後の対応方針等】

・ R4年度総合評価としましては、全ての項目で過去4年間と比較して高い評価を頂くことができました。コロナ禍で多くの方が外出の制限を受けたり、様々な施設へ行くことを自粛したりした期間が長く続き、多くの方が癒しを求めて当園に来園して頂きました。花の魅力は誰しものが心が和み、リフレッシュでき、楽しい気分にならせてくれる力があります。R5年度の4月から第二期の指定管理がスタートしますが、今まで以上に多くのお客様に来園して頂けるよう、植栽の管理はもちろんのこと、施設内の清掃管理や楽しいイベント企画、見たいと思わせる展示会、来て楽しかったと思わせる接客などに努め、新規来園者とリピーターのUPを目指してまいります。



○ 入園料

様式9

対象	入園料					
	有料（団体含む）			年間パスポート		
	R4年度実績	前年実績	±	R4年度実績	前年実績	±
20歳以上(学生以外)	20,701,600	21,742,700	-1,041,100	3,290,000	3,408,000	-118,000
学生、20歳未満	168,700	178,850	-10,150	18,000	27,000	-9,000
高校生、65歳以上	8,047,400	7,161,300	886,100	1,187,000	1,084,000	103,000
合計	28,917,700	29,082,850	-165,150	4,495,000	4,519,000	-24,000

○ 開園時間及び休園日

時期	開園時間
1月1日～2月末日および11月1日～12月31日	午前9時～午後4時まで
3月1日～10月31日	午前9時～午後5時まで (ただし開園時間延長、夜間開園等は除く)

令和4年度休園日  
 □…休園日  
 休園日 30日  
 開園日 335日

